

報告第 1 号

令和 2 年度事業報告並びに同附属明細書

令和2年度事業報告

少子高齢化が加速する中、2025年を目途に進められてきた社会保障・税一体改革は一定の進捗を見せたことから、続いては現役世代の人口急減と人生100年時代を見据えた全世代型社会保障制度の構築と次世代への継承を目指した改革への取り組みが始まっている。特に国民皆保険の維持は極めて重要な国民的課題であり、負担と給付のバランスを目指しつつ、自助・共助・公助を適切に組み合わせて健康寿命の延伸を図ることが求められている。

一方、令和元年度から全世界的に感染が拡大している新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策は、医療関係者と国民が一丸となって取り組むべき課題である。感染リスクの高い高齢者や医療従事者から順次ワクチン接種が進められる中、薬剤師に課せられた大きな役割の一つは、患者や地域住民への感染防止意識の啓発であり、また、薬剤師自身が感染防止のための行動を実践するとともに地域への医薬品供給体制の崩壊を防ぐ活動を進めていく必要がある。

薬剤師を取り巻くこうした環境の下、令和元年12月に公布された改正医薬品医療機器等法では、薬局は「すべての医薬品の供給施設」として再定義された。住民・患者から信頼されて選ばれる「かかりつけ」としての機能を充実・強化し、地域包括ケアシステムにおいて期待される「医薬品の供給拠点」としての役割を果たしていくことが強く求められている。一方、薬剤師に対しても、処方箋の応需・調剤、服薬指導にとどまらず、患者の服薬期間中の適切な薬学的フォローアップを行うことが求められ、薬剤師・薬局には、患者、住民との関わりをさらに深め、必要かつ適切なサービスを提供するとともに、医薬品・医療材料等の供給拠点として、また、チーム医療の一員として地域医療供給体制に貢献することが一層求められている。

今回の改正医薬品医療機器等法に示された趣旨は、地域包括ケアシステムにおいて、薬剤師・薬局が医療と医薬品の提供を担うことである。これを踏まえ、国民が適切かつ安全で安心して医薬品を使用できる体制を確保することが真の医薬分業の完成との考えに立ち、医薬品供給や薬学的管理指導、多職種連携等の環境を整備するための各種の取り組みを引き続き推進することが重要である。さらに、令和2年からスタートした「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」においては、薬剤師の需給、業務の範囲など、次世代の薬剤師の在り方に関する議論が進められている。超高齢社会における薬局・薬剤師の量的・質的な適正性が令和3年度には示されることとなり、そうした新たな薬剤師の在り方についても、社会からの要請と現場の実態を総合的に判断しつつ検討を進める必要がある。

また、静岡県内においても医療機関の敷地内への薬局誘致が後を絶たない。こうした状況は、医薬分業の趣旨を歪めるばかりか、国の方針として明確に示されているかかりつけ薬剤師・薬局の推進や医薬品医療機器等法の改正の趣旨に逆行するものであり、留意事項通知が厳格に適用されるよう引き続き強く求めていく必要がある。その反面、医薬分業の進展に伴い調剤医療費や薬局・薬剤師が果たす役割に対し厳しい指摘があることも事実であり、今年末に向けて進められる令和4年度医療費等改定の議論に影響を及ぼすことも懸念されることから、こうした批判には薬剤師として日々研鑽し、知識と技術をもって患者に寄り添う業務展開などの的確な対応が求められる。

今後は地域包括ケアの進展を見据えて、医と薬の「医薬分業」＝「処方箋」という従来の考え

方から脱却し、「地域社会への医薬品供給」の体制を構築していく必要がある。そのため、地域包括ケアシステムの中で地域住民の相談役としての役割を担う、かかりつけ薬剤師・薬局を普及推進するとともに、患者の医療安全確保のため、薬局薬剤師と病院（診療所）薬剤師の連携を一層推進していかなければならない。

令和2年度は、これらの課題に取り組むとともに、日本薬剤師会及び地域・職域薬剤師会との連携の下、薬剤師養成のための薬学教育への対応、生涯学習の充実・学術活動の推進、薬剤師、薬局機能の充実及び医療安全対策の推進など、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与するために、以下の事業を実施した。

＜公益目的事業＞

薬剤師の倫理の高揚及び学術の振興を図り、薬学薬業の進歩発展を図ることにより、静岡県民の健康な生活の確保及び向上に寄与する事業

1 薬剤師養成のための薬学教育への対応

(1) 認定実務実習指導薬剤師の養成

ア 薬学教育協議会認定「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」の開催

[第79回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ in 東海（静岡）]

開催日：11月22日（日）・23日（月・祝）

場所：静岡県薬剤師会館

受講者数：17名

[認定実務実習指導薬剤師アドバンスワークショップの開催]

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂以前に「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」を受講された認定実務実習指導薬剤師を対象に、改訂後の成果基盤型教育（OBE）対応実務実習を習得いただくことを目的に開催した。

開催日：2月14日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：① 開会式・プレアンケート

② オリエンテーション

③ カリキュラムプランニング

(1) 学習成果基盤型教育において求められる学習目標とは

④ SGD～昼食～発表・討論

⑤ カリキュラムプランニング

(2) パフォーマンスを測る教育評価とは

⑥ SGD～コーヒースタイル～発表・討論

⑦ カリキュラムプランニング

(3) 真に参加型と呼べる学習方略とは

⑧ 臨床現場での学習に有効な手法

⑨ ポストアンケート・今日の評価～閉会式

チーフタスクフォース：内田信也（静岡県立大学）

受講者数：15名

イ 日本薬剤師研修センター認定「認定実務実習指導薬剤師養成講習会」の開催

平成30年度から従来の「新規：講座ア・イ・ウ・オ、更新：講座カ」に替わり「新規：講座①・②・③、更新：講座④」という形式に変更となり、静岡県においては中部地区において1回開催した。

開催日	場所	新規受講者	更新受講者
1月17日(日)	静岡県薬剤師会館	41名	9名

(2) 病院・薬局実務実習東海地区調整機構への参画

会議の名称	開催日	場所	出席者
2020年度第1回東海地区調整機構委員会・合同会議	5月30日(土)	メール会議	安達常務理事
2020年度第2回東海地区調整機構合同会議	1月30日(土)	Web会議	原田副会長、安達・大重常務理事

(3) 静岡県立大学薬学部薬局実務実習への協力

平成22年度から、病院及び薬局における、夫々11週間にわたる実務実習が開始され、令和2年度は88薬局において119名の学生を受け入れた。

受入施設の確保及び「認定指導薬剤師」の養成は、日本薬剤師研修センター、病院・薬局実務実習東海地区調整機構との連携の下、推進している。

ア 静岡県立大学薬学部学生病院・薬局実務実習協議会への参画

開催日：1月18日(月)

場所：Web会議

出席者：原田副会長、安達常務理事

イ 令和2年度薬学部1年生早期体験学習受入薬局の調整

令和2年度はコロナ禍のため、薬学部1年生の早期体験学習は中止となった。

ウ 実務実習発表会への参加

12月13日(日)、静岡県立大学薬学生による口頭発表およびポスター掲示がWeb開催により行われた。静岡県薬剤師会から安達常務理事が参加した。

エ O S C E (客観的臨床能力評価試験)への評価者派遣

[静岡県立大学薬学部O S C E直前評価者講習会]

実施日：11月7日(土)

場所：静岡県立大学

評価者：安達・大重・植常務理事他

[静岡県立大学薬学部O S C E本試験]

実施日：12月5日(土)

場所：静岡県立大学

評価者：安達・大重・植常務理事他

[静岡県立大学薬学部O S C E直前評価者講習ならびに追再試験]

実施日：2月16日(火)

場所：静岡県立大学

評価者：安達常務理事

オ その他静岡県立大学薬学部が主催する関連事業への協力

静岡県立大学では、例年4月に学部・短期大学部・大学院入学式を開催されており、本会からも役員が出席していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、中止となった。

(4) 改訂モデル・コアカリキュラムに基づく「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」対応の研修等の実施

平成30年度、令和元年度において説明会等を開催したことにより、改訂モデル・コアカリキュラムに基づくワークショップ、アドバンスワークショップの内容刷新が図れたため、令和2年度は特に研修等は実施しなかった。

(5) 東海薬学教育コンソーシアムへの協力

平成20年度において、文部科学省「戦略的大学連携支援事業」として採択された東海地区内の薬系大学と、医学部と看護学部をもつ大学が参画の「6年制薬学教育を主軸とする薬系・医系・看護系大学による広域総合教育連携」は、平成23年3月をもって終了した。

しかし、これまでの成果を基盤に、引き続き東海四県の薬系7大学を中心に連携体制を維持することとなり、現在は「東海薬学教育コンソーシアム」として、地域全体の薬学教育の水準を高め、優れた薬剤師を輩出できることを目指している。静岡県薬剤師会からは、東海薬学教育コンソーシアムの運営委員として安達常務理事が参画している。令和2年度は東海薬学教育連携コンソーシアム運営会議が開催された。

[2020年度第1回東海薬学教育連携コンソーシアム運営会議]

開催日：1月7日（木）

場所：Web会議

出席者：安達常務理事

2 生涯学習の充実・学術活動の推進

(1) 生涯学習の充実

ア 日本薬剤師研修センター及び日本薬剤師会が実施する生涯学習事業への協力

薬剤師の資質及び専門性の向上に寄与するための日本薬剤師研修センター制定の研修認定薬剤師制度に協力することにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度においては、「研修認定薬剤師」の新規認定374名、更新認定573名、計947名の手続きを行った。(参考：令和元年度は新規認定296名、更新認定1,036名、計1,332名)

また、日本薬剤師研修センターでは、「薬剤師研修支援システム(P E C S)」を令和3年9月から稼働予定であることから、令和2年度は、都道府県薬剤師研修協議会連絡会を開催し、システム概要について説明を行った。これを受け、本会では地域薬剤師会生涯学習担当者会議を開催し、内容の伝達説明を行った。なお、令和3年度も同システムの本稼働まで、逐次、入手した情報を地域薬剤師会に伝達していく予定である。

さらに、令和元年度の薬機法改正により機能別の薬局(地域連携薬局、専門医療機関連

携薬局)の認定制度が導入されたことを受け、日本医療薬学会が「地域薬学ケア専門薬剤師制度」を構築(副領域の認定として「がん」を設定)し、令和2年度から運用を開始することとなった。(制度開始から一定期間、ある一定の条件を満たした研修希望者に対し過渡的措置による「暫定認定」を先に行い、その後研修を進める仕組みとなっている。)

日本薬剤師会からの依頼により、各都道府県薬剤師会では本制度の認定申請を希望される会員の研修を調整(マッチング業務)するための「地域薬学ケア専門薬剤師研修調整委員会」を設置した。静岡県では令和2年度において、5名のマッチングを行った。

イ e-ラーニング等による生涯学習・研修システムの検討

従前より、仕事や家庭の事情で時間的に制約のある薬剤師、地理的な問題で薬剤師会主催の研修会に参加できない薬剤師の学習形態について検討してきたが、令和2年度はコロナ禍によりZOOMを用いたWeb上での会議・研修システムが世間一般に浸透してきたため、本会においても同システムの活用について検討を行った。

ウ 臨床及び疫学研究に関する倫理審査等への対応

日薬では、平成26年12月22日に厚生労働省及び文部科学省が制定した「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に対応するため、日本薬剤師会「臨床・疫学研究倫理審査委員会」を設置するとともに、各都道府県薬剤師会にも同様の倫理審査を行う機関の設置を要請された。

本会では、平成28年から静岡県薬剤師会「臨床及び疫学研究に関する倫理審査に係わる検討委員会」を立ち上げ、設置準備を進め、平成30年9月27日に「公益社団法人静岡県薬剤師会研究倫理審査委員会」を設置した。

令和2年度における倫理審査の申請件数は7件だった。

また、会員への倫理審査の必要性等を周知するため、4月19日に「令和2年度研究倫理に関する研修会」を開催予定としていたが、コロナ禍のため開催中止とした。

エ 生涯学習研修会の開催

地域医療に貢献できる薬剤師の育成支援を目標に、5月10日に開催予定であったが、コロナ禍の影響により開催日を9月13日(日)に延期して開催した。

開催日：9月13日(日)

場所：静岡県薬剤師会館

受講者数：52名

(2) 学術活動の推進

ア 第53回日本薬剤師会学術大会(北海道大会)への参加

薬剤師の学術的水準を高めるため、全国各地の薬剤師が日頃の業務の成果を発表し、講演し、意見交換するなど、薬剤師の学術的水準を高めることにより、国民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小(例：研究発表は現地出席可能な発表者に限定、ポスターセッションはすべてオンライン開催に変更、等)のうえ、以下のとおり開催された。

メインテーマ：その先へ～あなたに寄り添う心とともに(イランカラプテ)～

主催：日本薬剤師会、北海道薬剤師会

会期：10月10日（土）～11日（日）

会場：札幌市民交流プラザ、ロイトン札幌、札幌市教育文化会館

参加登録者数：6,178名（内訳：現地参加：1,862名、Web参加：4,316名）※都道府県別の内訳は不明

[口頭発表／静岡県発表者]

No.	地域・職域等	発表者氏名	所属	題名
1	静岡	木村 緑	静岡メディスン静岡本店	外来化学療法患者支援強化に向けた薬局薬剤師研修の在り方の検討

[ポスター発表／静岡県発表者]

No.	地域・職域等	発表者氏名	所属	題名
1	静岡	上野歩美	わかくさ薬局長田店	調剤薬局における「月経前症候群（PMS）」相談対応評価分析
2	静岡	吉岡優子	たまち薬局	新型コロナウイルス感染症拡大防止のために健康サポート薬局としてできること
3	焼津	西垣 満	すばる薬局	自社開発調剤監査システムの導入とその検証
4	浜松	中野 徹	浜松センター薬局	処方箋の臨床検査値表示が及ぼす疑義照会内容に対する影響
5	浜松	西島由仁	西島薬品	継続喫煙者のニコチン依存度と意識調査
6	浜松	近藤将人	浜松市薬剤師会	既存の研修会はかかりつけ機能強化に必要な新たな指標を充足できているのか？
7	浜松	尾関佳代子	浜松医科大学健康社会医学講座	災害時における地域小児科と地域薬局の連携に関する調査からみえた大規模停電への課題
8	県薬職員	大石順子	静岡県薬剤師会医薬品情報管理センター	「高齢者くすりの相談室（事例集）」の継続発行と評価～静岡県民の医療リテラシーを高めるために～

イ 第53回東海薬剤師学術大会（岐阜大会）への参加

医療の最前線で業務を行っている東海四県の薬剤師が、日頃の業務の成果を発表し、講演し、意見交換する東海地区の「東海薬剤師学術大会」を開催し、薬剤師の学術的水準を高めることにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、岐阜県が主催県となり、11月29日（日）に岐阜市内において開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場開催はとりやめ、シンポジウム録画の動画配信のみの内容に変更された。

3 薬剤師・薬局機能の充実及び医療安全対策の推進

(1) 健康サポート薬局制度の推進

健康サポート薬局の推進を図るため、健康サポート薬局に常駐が義務付けられている薬剤師の資質確保のための「健康サポート薬局のための技能習得型研修」を開催した。

ア 健康サポート薬局のための技能習得型研修会の開催

[研修会A：第1回健康サポートのための多職種連携研修会]

実施日：9月6日（日）

場所：静岡商工会議所会館（静岡市葵区）

受講者数：85名

内 容	講 師
健康サポート薬局の基本理念	日本薬剤師会会長 山本 信夫 (DVD)
健康サポート薬局の理念～地域包括ケアシステムに対応した薬局・薬剤師	静岡県薬剤師会常務理事 菅沼 貴仁
当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と役割の現状	
静岡県における健康課題と健康増進施策 健康サポート薬局への期待	静岡県健康福祉部健康局 技監 山野 富美
各者の取り組み	① 静岡県総合健康センター所長 健康運動指導士 木本 愛郎 ② 静岡市城西地域包括支援センター 保健師 高野 美紀子
静岡県の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について	静岡県薬剤師会理事 河西 きよみ
グループ討議形式による演習（健康サポート薬局の基本理念及び、地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての役割を發揮するための各職種・機関との連携による対応等に関する演習）	静岡県薬剤師会常務理事 服部 隆志

[研修会B：健康サポートのための薬剤師の対応研修会]

実施日：11月3日（火・祝日）

場所：静岡商工会議所会館（静岡市葵区）

受講者数：86名

内容：① 薬局・薬剤師を巡る現状と健康サポート薬局

講師：静岡県薬剤師会常務理事 鈴木 孝一郎

② 「薬局利用者の状態把握と対応（腹痛編）」（講義、グループワーク、ロールプレイ等を通じ、薬局利用者の相談内容から適切に情報を収集し、状態、状況を把握し、それに合わせた適切な対応を行う力を身につける。）

講師：昭和大学医学部薬理学講座医科薬理学部門教授 木内 祐二

(DVD講義)

演習進行役：静岡県薬剤師会常務理事 安達 士郎

③ まとめ 静岡県薬剤師会常務理事 服部 隆志

イ 健康サポート薬局制度に関する情報の収集及び提供

日薬等から発出される情報を随時収集し、地域薬剤師会へ情報提供を行った。

(2) 「薬と健康の週間」関連事業の推進

ア 「薬と健康の週間」関連事業への助成

薬剤師会	事業名	実施主体	開催日
沼津 薬剤師会	2020 ふく see ぬまづ福祉まつり	2020 ふく see ぬまづ福祉まつり	10月3日（土）

焼津市 薬剤師会	ブラウンバッグ利用促進運動	焼津市薬剤師会	家庭内の残薬減少を図るため、会員薬局を通じてブラウンバッグの利用促進を図る。啓発ポスター及びブラウンバッグ作成。
浜松市 薬剤師会	「かかりつけ薬剤師・薬局」市民啓発事業	浜松市薬剤師会	静岡新聞びぶれ（西部版）10月22日発刊号に「かかりつけ薬局・薬剤師」等に関する記事を掲載

イ 日本薬剤師会「薬と健康の週間」統一事業への協力

「薬と健康の週間」は、医薬品を正しく使用することの大切さ、そのために薬剤師が果たす役割の大切さを一人でも多くの方に知ってもらうことを目的に、厚生労働省、各都道府県、日本薬剤師会、都道府県薬剤師会が主催となり、ポスターなどを用いて積極的な啓発活動を行う週間であり、毎年10月17日から23日が実施期間となっている。

日本薬剤師会では、例年、同週間に合わせて「全国統一事業」を主導しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策を最優先とするため実施しないこととし、各薬局には日薬作成の各種啓発資材をホームページからダウンロードのうえ活用いただくこととした。

ウ 医薬品及び健康づくりに関する啓発イベントへの協力

医薬品及び薬剤師の役割に関する正しい認識を県民に浸透させるための地域薬剤師会及び関係団体が実施する健康フェア等に協力することにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、県薬主催イベントは開催せず、また、関係団体主催や地域薬剤師会関連イベントも軒並み中止となった。

(3) 医薬分業の質的向上を図るための対策

ア 医療機関と薬局による臨床検査値による連携モデル事業の実施

地域医療介護総合確保基金の委託事業として、昨年度に引き続き薬局薬剤師の臨床検査値への理解を深め、検査値を活用した情報の共有・提供を円滑に行うことを目的に事業提案をしたが、採択されなかったため実施しなかった。

なお、本事業については、令和元年度において臨床検査委のうちCKDに着目し実施、その結果については、令和2年度の「第57回公衆衛生研究会」（紙上開催）にて発表を行った。

イ 医薬分業の質的向上を図るための「薬剤師ステップアップ研修会」の開催

[薬剤師ステップアップ研修会～今さら聞けないこと教えます]

開催日：10月18日（日）

場所：静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）

内容：①「コミュニケーション能力 環境変化に立ち向かうには」

講師：株式会社江崎新聞店代表取締役社長 江崎 和明

②「基礎の確認と改正薬機法」

講師：静岡県薬剤師会常務理事 菅沼 貴仁

③「コミュニケーションスキルを活かした服薬指導について」

静岡県薬剤師会職能対策委員会委員 土屋 知幸

受講者数：69名

ウ 非薬剤師対応研修会の開催

平成 31 年 4 月 2 日付け厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長発出の「調剤業務のあり方について」を受け、県内の地域薬剤師会実施の「改正薬機法等に関する説明会」に説明者を派遣、当会の見解について周知した。

エ 緊急避妊に係る診療の提供体制整備への対応

緊急避妊薬は「オンライン診療の適切な実施に関する指針」において、初診からオンライン診療を行う医師は一錠のみ院外処方を行うこととし、受診した女性は薬局において研修を受けた薬剤師による調剤を受け、薬剤師の面前で内服することとされているため、各地域における対応可能な薬局・薬剤師を育成するため研修会を行った。

開催日：2月28日（日）

場所：静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）

内容：①「オンライン診療ガイドラインと緊急避妊薬の調剤について」

講師：静岡県薬剤師会常務理事 植 兆満

②「オンライン診療に伴う緊急避妊薬処方上の留意点」

1)「緊急避妊について」

講師：公益社団法人日本産婦人科医会副会長・前田産科婦人科医院理事長
前田 津紀夫

2) 月経、月経異常、ホルモン調節機序

講師：静岡赤十字病院産婦人科部長 根本 泰子

3)「OC全般と避妊」

講師：宮崎クリニック副院長 宮崎 千恵子

受講者数：70名

オ 改正薬機法への対応

令和元年 12 月に公布された、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）等の一部を改正する法律の一部の施行について会員へ周知するため、県内の地域薬剤師会実施の説明会へ説明者を派遣した。

また、同説明会において、厚生労働省より平成 31 年 4 月 2 日付けで発出された「調剤業務のあり方」（0402 通知）に対する当会の見解について周知した。

延べ開催回数 20 回、参加薬局数 679 薬局・参加薬剤師数 805 名が参加した。

内容：①「改正薬機法について（令和 2 年 9 月施行分を中心に）」

②「調剤業務のあり方について ～静岡県薬剤師会職能対策部の見解～」

対象者：薬局開設者（薬剤師に限る）及び管理薬剤師

カ 医薬分業制度に関する情報の収集及び提供

平成 31 年 4 月 2 日付け厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長発出の「調剤業務のあり方について」を受け、職能対策委員会において非薬剤師の業務のあり方について検討し静岡県薬剤師会職能対策部の見解をまとめ各地域薬剤師会に周知した。

(4) 調剤過誤防止対策の推進

薬局に従事する薬剤師に対し、調剤過誤防止対策や医療安全に関する講習等を実施し、適切に調剤業務を行うことにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的と

している。

ア 調剤過誤防止・医療安全管理に関する情報の収集及び提供

薬局における「医薬品等の安全管理体制」の整備が求められ、年2回程度の薬局等従業員に対する安全管理のための研修会の実施が義務付けられている。

開催日：1月23日（土）

場所：静岡労政会館（静岡市葵区）

内容：①「静岡県における薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業への参加状況について」

講師：静岡県薬剤師会常務理事 鈴木 孝一郎

②「令和2年度静岡県薬剤師会薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析結果報告と考察」

講師：静岡県薬剤師会理事 鈴木 亮士

③「事例からみる対人業務」

講師：日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部 坂口美佐

受講者数：111名

イ 日本医療機能評価機構「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」への協力

調剤過誤防止・医療安全講習会において、「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」への登録及び協力を呼びかけた。

(5) 要指導医薬品・一般用医薬品販売に関する講習会の開催

薬局における要指導医薬品及び一般用医薬品の購入者に対し、医薬品を正しく使用するために必要な注意事項等の情報を提供し、また相談に対応できるよう、薬剤師としての要指導医薬品及び一般用医薬品の販売に関する知識及び技能の向上を図り、もって県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は「医薬品販売制度における法令遵守に向けた都道府県薬務主管課との連携した取り組み」として、薬物濫用に向けた取り組みについても参加者への啓発を行った。

開催日：2月21日（日）

場所：静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）

内容：①「薬局への監視指導等について」

講師：静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課薬事企画班専門主査 清水直美様

②令和2年度厚生労働科学特別研究「一般用医薬品の適正使用の一層の推進に向けた依存性の実態把握と適切な販売のための研究」概要について

講師：静岡県薬剤師会常務理事 安達士郎

③「OTC医薬品の選択から販売後のフォローアップについて」

講師：静岡県薬剤師会理事 小鷹和美

受講者数：41名

(6) 「お薬手帳」の普及・推進

令和2年9月に「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）」が改正され、薬局開設者はその薬局において薬剤の販売又は授与に従事する薬剤師に対し、患者が薬剤服用歴その他の情報を一元的かつ経時的に管理できる手帳を所

持しない場合はその所持を勧奨し、手帳を所持する場合は、必要に応じ、手帳を活用した情報提供や服薬指導を行わせるよう明記された。この改正を受けお薬手帳の本質的意義や取り扱いについて患者の理解を深め、お薬手帳の有効活用を促すべく、ポスターとチラシを作成した。

(7) 高度管理医療機器等の販売業等に係る継続研修会の開催

薬機法で義務付けられている高度管理医療機器等販売業・貸与業の営業所の管理者等の継続研修を実施し、管理者等の技能向上を図ることにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

なお、従来、年1回開催していたが、受講希望者の増加に伴い、平成27年度からは以下のとおり年2回開催とした。

主催：日本薬剤師会

共催：静岡県薬剤師会

対象者：高度管理医療機器等の販売業または貸与業営業所管理者（薬機法施行規則第168条）／医療機器修理業の責任技術者（薬機法施行規則第194条）

[第1回]

開催日：8月2日（日）

場所：静岡労政会館（静岡市葵区）

受講者数：140名

内容：講義1「医薬品医療機器等法その他薬事に関する法令」

講師：静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課専門主査 清水直美

講義2「医療機器の品質管理」、「医療機器の不具合報告及び回収報告」

講師：テルモ(株)静岡支店支店長 黒澤章人

講義3「医療機器の情報提供」、「薬局で取扱う機器等の話題」

講師：公益社団法人静岡県薬剤師会常務理事 山口宜子

[第2回]

開催日：1月9日（土）

場所：静岡労政会館（静岡市葵区）

受講者数：136名

内容：講義1「医薬品医療機器等法その他薬事に関する法令」

講師：静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課専門主査 清水直美

講義2「医療機器の品質管理」、「医療機器の不具合報告及び回収報告」

講師：テルモ(株)静岡支店支店長 黒澤章人

講義3「医療機器の情報提供」、「薬局で取扱う機器等の話題」

講師：公益社団法人静岡県薬剤師会常務理事 山口宜子

4 医薬品等情報活動の推進

(1) 医薬品情報管理センターの運営

医薬品に関する情報の収集及び解析を行い、県民からの医薬品等に関する相談や苦情に応じ、医薬品に関する正しい情報を提供することにより、県民の健康な生活及び向上に寄与

することを目的としている。

ア 医薬品等に関する情報の収集及び解析

雑誌、書籍、データベース等を利用して、医薬品及び健康食品に関する情報の収集及び解析を行った。

イ 医薬品等に関する情報の会務組織、医療関係者及び関係機関・団体への提供

静岡県薬剤師会の会務組織のほか、関係機関・団体等への医薬品に関する情報の提供に努めた。

ウ 患者及び家族等が抱える医薬品等に関する相談・苦情への応需

医薬品情報管理センターに寄せられた相談等に応需した。

[令和2年度相談・質問件数]

窓口	一般	薬局	病・医院	公共機関	卸	計
県薬	4,656	811	371	289	45	6,172
中部地区	736	3	0	2	0	741
西部地区	963	0	0	39	2	1,004
計	6,355	814	371	330	47	7,917

—内容別質問件数—

内 容	県薬	中部	西部	計
1. 医薬品の副作用・相互作用	798	286	246	1,330
2. 妊産婦・授乳婦の薬の服用	365	16	13	394
3. 医薬品の用法	295	149	170	614
4. 医薬品の成分・薬理・適応症	502	32	177	711
5. 医薬品の製剤的事項	223	6	34	263
6. 民間薬・漢方薬	214	10	40	264
7. 鑑別	2	0	1	3
8. 消毒薬	325	1	12	338
9. 治験薬・市販薬の有無	56	4	5	65
10. 疾病・症状	456	131	88	675
11. 臨床検査	65	29	47	141
12. 食品・健康食品・食品添加物	870	13	27	910
13. 医薬部外品・化粧品・洗剤	65	0	4	69
14. 農薬・園芸・殺虫剤・動物薬	17	0	0	17
15. 医療用具・健康器具	23	1	2	26
16. 毒性・中毒事故・公害・産業中毒	17	0	1	18
17. 化学薬品・試薬	15	0	1	16
18. 法規・薬事関係	156	5	13	174
19. 文献依頼	811	3	1	815
20. その他	897	55	122	1,074
計	6,172	741	1,004	7,917

エ 高齢者医薬品安全使用推進事業の推進

医薬品等の安全使用を推進するため、高齢者及びその家族が抱える医薬品等に関する相談・苦情に応ずるとともに、医薬品を安全かつ的確に使用するために必要な情報を広く県民に提供することを目的としたもので、県内3箇所(静岡・浜松各地域薬剤師会及び県薬)の医薬品情報管理センター内の「高齢者くすりの相談室」において医薬品情報の提供及び

相談活動を実施した。

また、寄せられた相談を事例集（第 25 集、7,000 部発行）として作成し、希望者（一般県民）及び関係機関等に配布した。

[令和 2 年度の相談件数]

区分		県薬窓口	中部窓口	西部窓口	計
相談 件 数		4,656	736	963	6,355
	本人	4,001	576	881	5,458
	家族等	655	150	82	887
	不明	0	10	0	10
性 別	男性	2,649	267	242	3,158
	女性	2,007	459	721	3,187
	不明	0	10	0	10
本 人 の 年 齢	60 歳代	2,122	83	149	2,354
	70 歳代	1,421	194	274	1,889
	80 歳代	425	79	74	578
	90 歳代	22	22	7	51
	その他・不明	666	358	459	1,483

—相談内容別件数—

内 容	県薬	中部	西部	計
薬の適正使用に関すること	1,883	436	408	2,727
薬のはたらきに関すること	1,016	116	366	1,498
健康食品、食品添加物に関すること	1,432	12	23	1,467
その他保健衛生に関すること	325	172	166	663
計	4,656	736	963	6,355

—相談者住所別件数—

静岡市	1,988	焼津市	98	湖西市	63	長泉町	86
浜松市	1,412	掛川市	104	菊川市	125	小山町	28
沼津市	178	藤枝市	359	伊豆の国市	51	吉田町	36
熱海市	133	御殿場市	42	東伊豆町	61	川根本町	56
三島市	101	袋井市	98	河津町	48	森町	65
富士宮市	45	下田市	39	南伊豆町	36	他県・不明	544
伊東市	25	裾野市	21	松崎町	48	計	6,355
富士市	79	伊豆市	56	西伊豆町	35		
島田市	40	御前崎市	54	函南町	48		
磐田市	95	牧之原市	38	清水町	20		

[「高齢者くすりの相談室第 25 集」の内容]

区分	質 問
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス	質問 1-1 新型コロナウイルスの消毒「手指」 サイドメモ 手荒れ防止にハンドクリームを
	質問 1-2 新型コロナウイルスの消毒「物品」 サイドメモ 次亜塩素酸水は有効？
	質問 2 新型コロナウイルスの検査 サイドメモ PCR 検査等が実施できる場所や費用はどのようになっていますか？
	質問 3 マスクの種類と予防効果

	<p>サイドメモ 子どものマスク着用は何歳から？</p> <p>質問 4 空間除菌</p> <p>サイドメモ 衣服の柔軟剤の臭いで気分が悪くなる？</p> <p>質問 5 オンラインによる診療</p> <p>サイドメモ 電話・オンラインによる診療がますます便利になります</p>
高齢者の病気と薬	<p>質問 6 高齢者の貧血は意外に多い</p> <p>サイドメモ スポーツ貧血とは</p> <p>質問 7 不眠症の新薬</p> <p>サイドメモ 健康づくりのための睡眠指針 2014</p> <p>質問 8 慢性腎臓病 (CKD:Chronic Kidney Disease)</p> <p>サイドメモ 糖尿病が原因で起こる糖尿病性腎臓病「DKD」とは</p> <p>質問 9 新しい超速効型インスリン</p> <p>サイドメモ インスリンはドーピング禁止物質？</p> <p>質問 10 オーラルフレイル</p> <p>サイドメモ 歯周病は認知症を悪化させる</p>
副作用 相互作用	<p>質問 11 骨粗鬆症の薬で発熱？</p> <p>サイドメモ ビスホスホネート系骨粗鬆薬の飲み方・飲み忘れ時の対応</p>
健康食品 サプリメント	<p>質問 12 コエンザイム Q10</p> <p>サイドメモ 脂質異常症治療薬スタチンの副作用を防止できる？</p> <p>質問 13 日本人の食事摂取基準 2020 年版</p> <p>サイドメモ 若いうちからの生活習慣病予防</p>
公衆衛生	<p>質問 14 台風で浸水した家の消毒</p> <p>サイドメモ 水害にあったときに～浸水被害からの生活再建の手引き～</p>
嫁・孫世代の薬	<p>質問 15 更年期障害</p> <p>サイドメモ サプリメントの「指定成分」に注意！</p> <p>質問 16 妊婦が使える貼り薬</p> <p>サイドメモ 妊娠中のカフェインは？</p> <p>サイドメモ 子宮頸がんの予防にワクチンと検査</p>
その他	<p>質問 17 薬剤師の仕事</p> <p>サイドメモ アンサンク・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋</p>

オ 医薬品情報管理センターのあり方の検討

日本薬剤師会において「令和 2 年度薬剤師会薬事情報センター実務担当者等研修会」が開催され、担当職員が出席した。

[令和 2 年度薬剤師会薬事情報センター実務担当者研修会]

開催日：2 月 5 日（金）

場所：Web 会議

出席者：大石医薬品情報管理センター所長

(2) 日本薬剤師会「薬剤イベントモニタリング (DEM)」事業への協力

薬局における医薬品の副作用等の情報を迅速かつ的確に収集するための基盤整備事業「D

EM」に協力することにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、医薬品の使用に伴う有害事象の検討：2018年と2019年の4月と5月に薬価収載された新薬（6品目）と比較薬（6品目）に関するDrug Event Monitoring（DEM）における報告イベントの解析に、会員薬局において患者が使用した調査対象医薬品について、薬歴からの情報提供を求めた。

DEM事業は、薬局薬剤師が医薬品の安全性向上に積極的に参画する活動であり、その成果は医薬分業の社会的有用性を明示する意義を併せ持つものである。

5 公衆衛生・薬事衛生への対応

(1) 学校薬剤師活動の推進

ア 医薬品の正しい知識の普及と、薬物乱用防止のための「薬学講座」の実施

小学生、中学生及び高校生に対し、医薬品の正しい知識の普及を図るとともに、覚醒剤・大麻・危険ドラッグ・麻薬・シンナー等の薬物の乱用による弊害を周知し、薬物乱用防止の徹底を図ることにより、児童・生徒の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

薬学講座資料の内容を見直し、更に充実したものとするため、ワーキンググループを設置し、令和3年度薬学講座資料の改訂・編集作業を行った。

令和2年度の実施率は97.8%、実施校数は938校（内訳：小学校502校、中学校284校、高等学校130校、その他の学校22校）／959校、受講者数は182,869名（児童・生徒、教諭及び保護者等）であった。

イ 学校薬剤師講習会の開催

学校薬剤師の資質向上を図り、もって学校保健活動を適切に行うことにより、生徒の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は以下のとおり開催した。

[令和2年度学校薬剤師講習会]

開催日：12月6日（日）

場所：静岡労政会館

講義1「学校環境衛生活動と感染症予防対策」

講師：文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課 健康教育調査官

小出 彰宏

講義2「連絡事項」

- ・令和2年度薬学講座について
- ・令和2年度騒音環境・騒音レベル検査について
- ・啓発資材について

講師：静岡県薬剤師会常務理事 山口 宜子

受講者数：79名

ウ 「学習指導要領」の改訂に伴う学校保健教育に係る学校薬剤師活動の検討

平成24年度施行の「学習指導要領」の改訂に伴う学校保健教育（くすり教育）を実施

するにあたり、学校薬剤師の関与について検討し、8月8日（土）及び1月24日（日）の地域薬剤師会学校薬剤師担当者会議において、地域薬剤師会から市町教育委員会への働きかけを促した。

さらに引き続き今後の検討課題とした。

エ 学校環境衛生活動の充実の検討

学校薬剤師が働きかけることによって、県下全学校において学校環境衛生定期検査を完全実施することを目的に、検討を行った。

令和2年度は、昨年度に引き続き「騒音環境・騒音レベル検査」を実施するとともに、平成25年度に実施した「学校環境衛生定期検査に関するアンケート調査」を再度実施した。

また、学校薬剤師講習会において学校環境衛生基準の考え方等を周知するとともに、地域薬剤師会学校薬剤師担当者会議等において各地域薬剤師会の取組情報を収集し、今後の検討課題とした。

[騒音環境・騒音レベル検査の実施]

対象学校：昨年度実施の検査において測定結果が基準値以上の県立高等学校4校及び「測定結果が著しく基準値を下回る場合には、以後教室等の環境に変化が認められない限り、次回からの検査を省略することができる。」に該当しない県立特別支援学校16校

実施時期：令和2年9月～令和3年2月

検査方法：授業時間に、児童・生徒がいない状態で教室の窓側と廊下側で、窓を閉じた時と開けた時の等価騒音レベルをA特性で5分間測定。

測定箇所：1学校1教室

測定結果：20校（内訳：県立高等学校4校、県立特別支援学校16校）で検査を実施し、基準値以内の学校が15校（75.0%）、基準値以上の学校が5校（25.0%）であった。また、著しく基準値を下回る学校が13校であった。

[学校環境衛生定期検査に関するアンケート調査の実施]

調査対象：①地域薬剤師会

市町立小学校及び市町立中学校について各市町の教育委員会単位で回答を依頼

②下記の学校を担当する学校薬剤師

ア.市立高等学校、イ.国立小学校、国立中学校、国立特別支援学校及び国立高等専門学校、ウ.県立中学校、県立高等学校及び県立特別支援学校、エ.私立小学校、私立中学校、私立高等学校及び私立特別支援学校

調査期間：令和2年6月～令和2年9月

調査方法：アンケート調査票への記入

回収状況：回収率は98.5%、回答数は214校及び45市町（内訳：県立高等学校（定時制回答1校を含む）91校、市立高等学校5校、私立小学校・私立中学校・私立高等学校・私立特別支援学校72校、国立小学校・国立中学校・国立特別支援学校・国立高等専門学校・県立中学校・県立特別支援学校46

校、市町教育委員会（小学校・中学校別に回答の10市町を含む）45市町）／218校及び45市町であった。

(2) 薬局における偽造処方せん及び多重受診患者に関する情報の収集及び対応

東部地域に持ち込まれた偽造処方箋について情報を収集し、第2回地域・職域連絡協議会において地域へ情報提供及び注意喚起を行った。

(3) 静岡県の「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」「危険ドラッグ撲滅運動」への協力

「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」に協力することにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、11月14日（土）長泉町文化センターベルフォーレ（駿東郡長泉町）にて開催予定だった「令和2年度静岡県薬物乱用防止県民大会」が新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

(4) スポーツファーマシストによるアンチ・ドーピング活動及び教育啓発活動の推進

ア 日本アンチ・ドーピング機構「公認スポーツファーマシスト認定制度」への協力

スポーツ競技者等に対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育等に関する普及・啓発を行う公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構公認の「スポーツファーマシスト」を養成し、スポーツにおけるドーピングを防止することにより、競技者の健全なスポーツ活動や健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、日本薬剤師会において「都道府県薬剤師会スポーツファーマシスト担当者研修会」が開催され、ホットライン担当者が出席した。

[令和2年度都道府県薬剤師会スポーツファーマシスト担当者研修会]

開催日：11月20日（金）

場所：Web会議

出席者：原田副会長、大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長

イ 静岡県体育協会等によるアンチ・ドーピング活動への協力

県体育協会設置の「スポーツ医・科学委員会」の委員として、担当役員、担当職員が加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会に出席した。

[日本スポーツ協会「国民体育大会に向けたアンチ・ドーピング講師養成講習会」]

開催日：11月26日（木）

場所：Web会議

出席者：大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長

[日本アンチ・ドーピング機構「アンチ・ドーピング定期研修会」]

【第1回】

開催日：12月1日（火）

場所：Web研修

出席者：大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長

【第2回】

開催日：3月2日（火）

場所：Web研修

受講者：大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長

ウ スポーツファーマシスト・スキルアップ研修会の開催

現役アスリート等を講師として、アンチ・ドーピングに関する情報提供とともに、スポーツファーマシストのスキルアップを行った。

[令和2年度スポーツファーマシストスキルアップ研修会]

開催日：8月23日（日）

場所：静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）

内容：①「ドーピング違反事例等について」

講師：静岡県薬剤師会医薬品情報管理センター所長 大石順子

②「スポーツファーマシストの活動について」

講師：静岡県薬剤師会スポーツファーマシスト委員・わかくさ薬局長 田店

菅瀬久智

「スポーツ貧血について」

講師：静岡県薬剤師会スポーツファーマシスト委員・このみ薬局

斎藤尊之

③「薬剤師のアスリートがスポーツファーマシストに期待すること」（リーモート講演）

講師：楽天ソシオビジネス・日本パラサイクリング連盟所属 杉浦佳子氏

受講者数：48名

エ スポーツ団体、自治体等へのスポーツファーマシストの派遣

令和2年度は、鹿児島国体が延期となり、スポーツ団体等へのスポーツファーマシストの派遣は中止となった。

(5) 新型インフルエンザ等対策への対応

ア 新型コロナウイルス感染症対策

①新型コロナウイルス感染症対策本部会議

令和2年2月に立ち上げた「新型コロナウイルス感染症対策本部」の本部会議を、緊急事態宣言の発令など感染状況に応じた国や県の対応に即して随時開催して、県薬としての対応を検討し「行事開催のガイドライン」等の方針を示した。

②マスク等の配布

供給が不足していたマスク及び消毒用アルコールについて、県からの供給を受け各地域薬剤師会に配布した。

③国の補正予算による支援への対応

国の補正予算の成立を受け、4月から実施された「薬局における薬剤交付支援事業」を実施し、各薬局に活用を呼び掛けた。合わせて、7月から県が実施主体となって実施された「薬局等における感染拡大防止支援事業」及び第三次補正予算による追加支援策の利用促進を各地域薬剤師会に周知し、感染拡大の防止に努めた。

④ワクチン接種への対応

医療従事者等へのワクチン接種に当たり、接種予定者の把握及びクーポン券付予診票の発行事務を行った。また、各地域におけるワクチン接種実施体制構築への協力を呼び掛けるとともに、実習を伴う「新型コロナワクチン担当者会議」を開催した。

6 地域包括ケアシステムを踏まえた地域医療、介護、保健等の提供体制の取り組みの推進

(1) 医療計画等各種計画及び医療提供体制等への参加・連携促進

ア 薬剤師の医療、介護提供体制への参加、多職種との連携促進

[県医療政策課「静岡県医療審議会」]

回次	開催日	場 所	出席者
第1回	8月25日(火)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区)	石川会長 山口常務理事
第2回	12月23日(水)	ホテルアソシア静岡(静岡市葵区) Web参加	石川会長 山口常務理事
第3回	3月23日(火)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区) Web参加	石川会長 山口常務理事

[県健康増進課「地域包括ケア推進ネットワーク会議」]

回次	開催日	場 所	出席者
第1回	9月1日(火)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区)	増田副会長
第2回	12月22日(水)	ホテルグランヒルズ静岡 (静岡市駿河区)	増田副会長
第3回	3月16日(火)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区)	増田副会長

[県長寿政策課「静岡県長寿社会保健福祉計画推進・策定部会」]

回次	開催日	場 所	出席者
第1回	8月19日(水)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区) Web参加	山口常務理事
第2回	11月18日(水)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区) Web参加	山口常務理事
第3回	2月17日(水)	グランディエール・ブケトーカイ (静岡市葵区) Web参加	山口常務理事

[県医師会「シズケアサポートセンター(静岡県地域包括ケアサポートセンター)第1回運営評議委員会」]

開催日: 2月10日(水)

場所: 静岡県医師会館(静岡市葵区)

出席者: 増田副会長

[県医師会「第1回シズケア*かけはし(静岡県地域包括ケア情報システム)運用検討委員会」]

開催日: 9月16日(水)

場所: 静岡県医師会館(静岡市葵区)

出席者: 河西理事

[県医師会シズケアサポートセンター(静岡県地域包括ケアサポートセンター)「在宅医療支援のための研修会」]

開催日: 9月27日(日)

場所: 静岡県医師会館(静岡市葵区)

出席者: 河西理事

[県医師会シズケアサポートセンター(静岡県地域包括ケアサポートセンター)「医療・介護

分野における ICT の活用推進に関する研修会」]

開催日：1月30日（土）

場所：静岡県医師会館（静岡市葵区）

出席者：河西理事

[県病院薬剤師会第32回学術大会]

開催日：2月14日（日）

場所：静岡県薬剤師会館（Web配信）

シンポジスト：山口常務理事

イ がん対策

[県立静岡がんセンター「2020年度 静岡がん会議 2019」]

開催日：10月9日（金）

場所：静岡県立静岡がんセンター（駿東郡長泉町） Web会議

出席者：山口常務理事

[県疾病対策課「第1回がん対策推進協議会」]

開催日：10月30日（金）

場所：静岡県庁別館（静岡市葵区） Web参加

出席者：石川会長

[県立静岡がんセンター「静岡県がん診療連携協議会支持療法部会」]

回次	開催日	場 所	出席者
第1回	12月18日（金）	静岡県立静岡がんセンター（駿東郡長泉町） Web参加	山口常務理事
第2回	3月15日（月）～ 3月19日（金）	メール会議	山口常務理事

[県立静岡がんセンター「静岡がん会議 2020」]

開催日：3月5日（金）

場所：静岡県立静岡がんセンター（駿東郡長泉町） Web参加

出席者：山口常務理事、鈴木理事

[県立静岡がんセンター「静岡県がん診療連携協議会」]

開催日：3月19日（金）

場所：静岡県立静岡がんセンター（駿東郡長泉町） Web会議

出席者：石川会長

ウ 薬剤師認知症対応力向上研修の開催

高齢者が受診した際や受診後等に接する薬局薬剤師に対し、認知症の人本人とその家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた薬学的管理を適切に行い、認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的としている。

[薬剤師認知症対応力向上研修（中部会場）]

開催日：7月19日（日）

場所：静岡商工会議所会館（静岡市葵区）

内容：①静岡県における認知症施策の推進

講師：静岡県健康福祉部健康局健康増進課

地域包括ケア推進班班長 前川 功太郎

②認知症の理解を深めるために-認知症鑑別診断のための症候学-

講師 静岡市立清水病院認知症疾患医療センター長 畑 隆志

③対応力（薬学的管理：薬物以外の療法とケア、服薬継続の管理ポイント、認知症の人・家族への支援、気づき・連携：早期発見・対応や多職種連携の必要性和対応、カンファレンスでの薬局・薬剤師の役割、徴候や服薬状況からの気づき、医師連絡）

講師 静岡県薬剤師会在宅訪問推進委員会委員 鈴木 謙市

④制度編（地域包括ケアシステム、介護保険制度、医師やケアマネジャーが薬局・薬剤師に望むこと）

講師 静岡県社会福祉士会 安藤 千晶

受講者数：107名

[薬剤師認知症対応力向上研修（東部会場）]

開催日：9月27日（日）

場所：沼津市民文化センター（沼津市）

内容：① 静岡県における認知症対策の推進

講師：静岡県健康福祉部健康局健康増進課

地域包括ケア推進班主査 日吉 幸野

② 認知症の基本知識（病態、原因疾患の特徴と症例、観察ポイント、認知症治療薬）

講師：静岡医療センター認知症疾患医療センター長 溝口 功一

③ 対応力（薬学的管理：薬物以外の療法とケア、服薬継続の管理ポイント、認知症の人・家族への支援、気づき・連携：早期発見・対応や多職種連携の必要性和対応、カンファレンスでの薬局・薬剤師の役割、徴候や服薬状況からの気づき、医師連絡）

講師：静岡県薬剤師会在宅訪問推進委員会委員 角皆 卓

④ 制度編（地域包括ケアシステム、介護保険制度、医師やケアマネジャーが薬局・薬剤師に望むこと）

講師：静岡県社会福祉士会権利擁護センターアドバイザー 古井 慶治

受講者数：89名

（2）多職種連携（チーム医療）の推進

ア 医療連携推進研修会の開催

「退院時カンファレンスに関する研修会」と連携した研修会の開催について検討したが、実施に至らなかった。

イ 次世代薬剤師指導者研修会の開催

日本薬剤師会は、平成30年度に引き続き令和元年度においても厚生労働省から薬剤師生涯教育推進事業の実施法人として採択を受けた。

本事業は、「病院や地域におけるチーム医療に貢献する薬剤師の養成に向け、地域の実情に応じた研修の企画・指導や、チーム医療の実践につなげることのできる地域の指導的

立場を担う薬剤師（病院・薬局）の育成。」を目的としている。

日本薬剤師会では、本事業の一環として令和2年1月12日～13日の2日間にわたり「令和元年度薬剤師生涯教育推進事業 次世代薬剤師指導者研修会」を開催した。

本会では、令和2年度において、この「次世代薬剤師指導者研修会」の内容を伝達する研修会を開催することにより、次世代の指導者を育成することを目的に「令和2年度次世代薬剤師指導者養成研修会」を実施した。

[令和2年度次世代薬剤師指導者養成研修会]

開催日：10月4日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：講義①「薬機法改正を踏まえた患者情報の継続的な把握と薬学的知見に基づく指導の基本的な考え方」

講義②「継続的な薬学管理～高血圧を例として～」

講義③「抗がん剤治療の基礎知識と薬局に於ける副作用マネジメント」

ワーク「継続的な薬学管理～がん薬物療法を例に～」

受講者数：26名

ウ 臨床対応研修会の開催

薬局の薬剤師に対し、在宅介護に必要な知識、技術を修得させ、薬局における介護に関する総合的な相談応需が出来るようにすることにより、介護を受ける方の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

開催日：8月30日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：① フィジカルアセスメント方法の解説

② フィジカルアセスメントのスキル（心音聴診、呼吸音聴診、浮腫）

多職種連携ハイブリッドシュミレーターを用いた患者対応演習（デモンストラーション）

③ SGDのガイダンス

④ 症例検討

⑤ フィジカルアセスメント実習

⑥ 症例解説、総合討論

講師：静岡県立大学薬学部教授 山田 浩／静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

／静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治/静岡県立大学薬学部助教 田中紫茉莉

受講者数：18名

エ 在宅医療に関する上級研修会の開催

薬剤師は、地域包括ケアシステムにおけるチーム医療の一員として薬学的な専門性を活用し、在宅患者のQOL及びADLの改善、在宅医療における医薬品の適正使用、医療安全の確保、在宅医療チームの負担軽減、薬剤費用の適正化などに貢献することが求められている。この研修会は、在宅医療における薬剤師の役割の理解と、在宅医療を実施するに当たって必要な知識の習得と、医師、介護支援専門員等による多職種との連携の必

要性を理解させることによって、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

[在宅医療に関する上級研修会（1回目）]

開催日：8月2日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：① 理論から実践へ！適切な褥瘡治療と創傷被覆材選択で在宅患者へアプローチする

講師：静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

② 実技編（1. 創傷被覆材の特徴ならびに貼り方や剥がし方について、2. 褥瘡治療に用いる外用薬について、3. 褥瘡モデルを用いた実習）

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

受講者数：34名

[在宅医療に関する上級研修会（2回目）]

開催日：11月8日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：① 理論から実践へ！適切な褥瘡治療と創傷被覆材選択で在宅患者へアプローチする

講師：静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

② 実技編（1. 創傷被覆材の特徴ならびに貼り方や剥がし方について、2. 褥瘡治療に用いる外用薬について、3. 褥瘡モデルを用いた実習）

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

受講者数：38名

オ 在宅医療に関する地域薬剤師会主催の入門・中級研修会等への講師の派遣

下記の各地域薬剤師会へ講師派遣を行った

在宅医療に関する入門研修会

実施日	地域薬剤師会	受講者数
7月30日（木）	沼津薬剤師会	46名
8月22日（土）	静岡市薬剤師会	19名
8月27日（木）	沼津薬剤師会	35名
9月9日（水）	磐田薬剤師会	25名
9月16日（水）	伊東熱海薬剤師会	29名
9月18日（金）	伊東熱海薬剤師会	15名
1月21日（木）	静岡市薬剤師会	26名

在宅医療に関する中級研修会

実施日	地域薬剤師会	受講者数
8月22日（土）	静岡市薬剤師会	13名

10月7日(水)	磐田薬剤師会	26名
11月20日(金)	伊東熱海薬剤師会	14名
1月21日(木)	静岡市薬剤師会	26名
3月25日(木)	藤枝薬剤師会	36名

カ 在宅訪問ファーストステップ研修の実施

在宅訪問経験のある薬剤師が在宅訪問する際に、在宅訪問未経験または経験の少ない薬剤師が同行し、OJT方式で研修を実施した。

実施時期：令和2年9月～12月

受講者数：34名

キ 退院時カンファレンスに関する研修会の開催

薬局薬剤師が、地域包括ケアを理解するとともに、地域病院の連携室の役割を知り、病院薬剤師との薬薬連携を推進、退院時カンファレンスへの参加等、多職種と連携して地域に根差した対応を行うために学ぶ機会を提供することを目的としている。

[退院時カンファレンスに関する研修会]

開催日：10月25日(日)

場所：静岡県薬剤師会館

内容：①「病院から地域へ繋ぐ退院支援ー退院前カンファレンスー」

講師：静岡県立総合病院地域医療ネットワークセンター企画監 永嶋 智香

②「退院前カンファレンスについて～ケアマネジャーの立場から～」

講師：静岡市ケアマネット協会 会長 間瀬 栄二

③「入院に際した常用薬の調整および退院時情報提供書の活用」

講師：静岡県立総合病院薬剤部 鈴木 麻里子

④「Uカードのお薬手帳添付の取り組みについて」

講師：清水薬剤師会会長 滝口 智子

⑤「静岡県医師会運用『シズケア*かけはし』による入退院支援について」

講師：株式会社SBS 情報システム医療事業本部 延原 公尊

⑥「医療用麻薬の管理について」

講師：静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課薬物対策班班長 山本祥充

受講者数：68名

ク 緩和ケア対応研修会の開催

薬局薬剤師が地域における在宅医療に係わる際に必要となる緩和ケアについての基本的な知識を習得し、また高カロリー輸液(TPN)、抗悪性腫瘍剤等の無菌的な調製手技を習得すると共に、在宅医療における緩和ケア、無菌調剤の現状や、その必要性等について学ぶ機会を提供することを目的としている。

[緩和ケア対応研修会(1回目)]

開催日：8月1日(土)

場所：静岡県薬剤師会館

内容：①無菌調製を実施する時に必要となる技能とは(オーバービュー)

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

②衛生的手洗いの手技とガウンテクニック

- 指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
- ③無菌調製の手技（デモンストレーション）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
- ④無菌調製実習（処方1）、（処方2）、（処方3）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉
- ⑤ガウンテクニック（脱衣）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉
- ⑥在宅における緩和ケアの実際
講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田信也
- ⑦PCA ポンプのセットと操作
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

受講者数：18名

[緩和ケア対応研修会（2回目）]

開催日：9月26日（土）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：①無菌調製を実施する時に必要となる技能とは（オーバービュー）

- 講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
- ②衛生的手洗いの手技とガウンテクニック
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
- ③無菌調製の手技（デモンストレーション）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
- ④無菌調製実習（処方1）、（処方2）、（処方3）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉
- ⑤ガウンテクニック（脱衣）
指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也
静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治
静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉
- ⑥在宅における緩和ケアの実際

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

⑦PCA ポンプのセットと操作

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

受講者数：18名

[緩和ケア対応研修会（3回目）]

開催日：2月7日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

内容：①無菌調製を実施する時に必要となる技能とは（オーバービュー）

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

②衛生的手洗いの手技とガウンテクニック

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

③無菌調製の手技（デモンストレーション）

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

④無菌調製実習（処方1）、（処方2）、（処方3）

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

⑤ガウンテクニック（脱衣）

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

⑥在宅における緩和ケアの実際

講師：静岡県立大学薬学部准教授 内田信也

⑦PCA ポンプのセットと操作

指導：静岡県立大学薬学部准教授 内田 信也

静岡県立大学薬学部講師 柏倉 康治

静岡県立大学薬学部助教 田中 紫茉莉

受講者数：20名

ケ 在宅訪問実施可能薬局登録制度の推進

在宅訪問実施可能薬局リストを作成し、静岡県薬剤師会のホームページに掲載した。令和3年3月31日現在の在宅訪問実施可能薬局は530薬局となった。

コ 介護支援事業所等向けの「お薬出前講座」の実施

薬剤師が介護サービスを行う事業所に出向き、「薬の基礎知識」「疾患別薬の知識」「薬の飲み方」「副作用・相互作用」「在宅ケアにおける薬剤師の役割」「消毒と感染予防」「がん疼痛緩和ケア」「認知症と治療薬」「残薬への対応」について講義する「お薬出前講座」を行うことにより、要介護者及び要支援者のQOLの向上を図り、もって健康な生

活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

令和2年度の実施状況は15件であった。

また、新講座「便秘」を作成した。

(3) 病院・診療所薬剤師との連携（薬薬連携）の推進の検討

安全な薬物療法を継続して患者に提供していくため、病院・診療所薬剤師と保険薬局の薬剤師が共通認識のもとで患者の薬物療法を引き継ぐことが出来る環境を整えるべく、薬薬連携における課題の抽出及び方策の検討を行った。

(4) 在宅医療推進のための環境整備

ア 麻薬小売業者間譲渡許可制度等の推進

医療用麻薬を提供する薬局の薬剤師に対し、医療用麻薬に関する知識及び技術の習得を図り、医療用麻薬の適正使用を推進することにより、がん患者の適切な疼痛管理を行い、もって健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

10月25日（日）開催「退院時カンファレンスに関する研修会」内で実施した。

イ 医療材料等供給体制整備の推進

地域薬剤師会の実情を把握するためにアンケート調査を行った。

ウ 薬剤師確保対策の推進のためのホームページ「薬局で働こう」の運営

静岡県薬剤師会ホームページ上のサイト「薬局で働こう!!」において、51薬局の求人情報を掲載した。

エ 訪問薬剤管理指導業務の啓発

在宅療養における服薬管理の意義、薬局業務を説明するツールとして、訪問薬剤管理指導業務啓発用チラシを「在宅訪問実施可能薬局リスト」の新規登録薬局4薬局を中心に配付した。

オ 在宅訪問支援活動の推進

地域包括ケアシステムの中で、薬局薬剤師による在宅業務を推進するため、各地域で医療・介護に係る多職種からの相談を応需し、薬局間の調整等を担う窓口の取組を推進するとともに、地域に根差した対応をとるための地域住民への在宅医療等を啓発することを目的として、薬局在宅業務推進事業を実施した。

(ア) 多職種への在宅の窓口となる薬局等の推進

令和元年度薬局在宅業務推進事業で検討された薬局による在宅業務の課題、普及方策を踏まえ、多職種への在宅の窓口となる薬局等が、地域の実情に応じて多職種への周知を図り、多職種等からの相談を応需し、薬局間の調整等を行う在宅訪問支援活動を推進するとともに、課題への方策を検討した。

a 在宅訪問推進委員会の開催

各地域薬剤師会から選出された20人の在宅訪問推進委員により各地域の実情に応じた在宅訪問支援活動を進めるための課題、方策を検討した。

回次	実施日	場所
1	6月14日（日）	静岡県薬剤師会館
2	11月1日（日）	静岡県薬剤師会館
3	2月11日（木・祝）	静岡県薬剤師会館

b 在宅訪問推進検討会の開催

在宅訪問推進委員会で検討された課題、普及方策が適切に実施されるよう、支援に

ついて検討し、各地域の実情にあわせた在宅訪問支援活動を促した。

回次	実施日	場所
1	5月14日(木)	静岡県薬剤師会館
2	6月4日(木)	静岡県薬剤師会館
3	6月14日(日)	静岡県薬剤師会館
4	9月10日(木)	静岡県薬剤師会館
5	10月1日(木)	静岡県薬剤師会館
6	11月1日(日)	静岡県薬剤師会館
7	12月10日(木)	静岡県薬剤師会館
8	1月14日(木)	静岡県薬剤師会館
9	2月4日(木)	静岡県薬剤師会館
10	2月11日(木・祝)	静岡県薬剤師会館

(イ) 在宅医療等の啓発

地域住民、多職種に対し、イベント、会議等において、パンフレット「薬剤師の在宅訪問」、チラシ「薬剤師がご自宅にお伺いします！」等を用い、薬剤師による在宅業務、かかりつけ薬剤師・薬局の機能等を啓発した。

a 地域住民への啓発

実施日、開催場所及び内容

	実施日	媒体	内容等	備考
1	9～11月	講座	焼津市各自治会保健委員101名を対象に健康講座において、薬剤師の在宅訪問等を説明	8回開催
2	10月～2月	リーフレット	「薬剤師の在宅訪問」、「かかりつけ薬剤師・薬局」について啓発するリーフレットの作成	薬局にて県民に配布
3	10月3日(土)	イベント	沼津市民対象の福祉まつりにて「薬剤師の在宅訪問」、「かかりつけ薬剤師・薬局」に関するパネルの展示及びチラシの配布	
4	10月17日(土)～ 10月23日(金)	ラジオ	県民を対象にラジオスポットCM「在宅訪問」篇の放送	30本
5	10月19日(月)	ラジオ	県民を対象にラジオ番組内パブリシティにて「かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局」等、薬剤師会の取り組みを放送	1本
6	11月1日(日)	広報誌	掛川市内全戸(約42,000戸)配布の「広報かけがわ」に「薬剤師の在宅訪問」、「かかりつけ薬剤師・薬局」に関する記事を掲載	

b 多職種等への啓発

	実施日	会議等名	対象
1	5月20日(水)	第12回藤枝市在宅医療・介護連携推進会議	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
2	6月5日(金)	令和2年度第1回地域包括ケアシステム推進連絡会(浜松市)	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
3	7月10日(金)	令和2年度第2回吉田牧之原ケアマネジャー連絡会	ケアマネジャー、薬剤師
4	7月30日(木)	令和2年度第1回島田市認知症対策検討委員会	医師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他

	実施日	会議等名	対象
5	8月20日(木)	令和2年度第1回清水町在宅医療・介護連携推進会議	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
6	8月21日(金)	清水区港北地域包括支援センタープラン型地域ケア会議	ケアマネジャー、行政、薬剤師他
7	8月25日(火)	賀茂地区在宅医療・介護連携推進支援センター「令和2年度医療・介護等関係者を対象とした勉強会」	看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
8	9月1日(火)	令和2年度第1回地域包括ケア推進ネットワーク会議	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
9	9月4日(金)	令和2年度介護支援研究会研修	ケアマネジャー、薬剤師
10	9月15日(火)	清水町高齢者支援ネットワーク連絡会「令和2年度第6回ケアマネジャー連絡会」	ケアマネジャー、行政、薬剤師他
11	9月25日(金)	令和2年度沼津介護支援専門員連絡協議会通常総会(web会議)	ケアマネジャー、薬剤師
12	10月14日(水)	包括的・継続的ケアマネジメント体制構築ための研修会	ケアマネジャー、薬剤師他
13	10月19日(月)	令和2年度第2回富士宮市在宅医療・介護連携推進協議会	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
14	10月28日(水)	令和2年度第2回駿東田方圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議(駿東地域)(web会議)	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
15	10月28日(水)	静岡市葵区服織地域包括支援センター「令和2年度自宅ですっとミーティング」	看護師、ケアマネジャー、薬剤師他
16	11月2日(月)	令和2年度静岡市駿河区地域包括支援センター運営部会	看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
17	11月4日(水)	令和2年度第1回「退院支援モデル普及事業」検討会	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
18	11月18日(水)	安西番町圏域自立支援プラン型地域ケア個別会議	医師、ケアマネジャー、薬剤師他
19	11月19日(木)	松崎町介護支援専門員連絡会	ケアマネジャー、薬剤師
20	11月24日(火)	大里高松地域包括支援センター定例会	看護師、ケアマネジャー、薬剤師他
21	11月25日(水)	第1回ケアマネットしまだ研修会	ケアマネジャー、薬剤師
22	12月9日(水)	第7回裾野市地域調整会議	看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師
23	12月24日(木)	第1回包括細江主催 ケアマネサロン(お薬出前講座)	ケアマネジャー、薬剤師
24	1月23日(土)	浜松市浜北医師会在宅医療多職種交流会	医師、歯科医師、看護師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他
25	2月18日(木)	清水区港北地域包括支援センタープラン型地域ケア会議	ケアマネジャー、薬剤師他
26	2月22日(月)	令和2年度第2回島田市認知症対策検討委員会	医師、ケアマネジャー、行政、薬剤師他

7 医療保険制度・介護保険制度への対応

保険薬局における調剤報酬請求事務を正しく理解し、保険薬局としての機能と責務を果たすことにより、患者はいつでも安心して適正な保険医療が受けられるようになり、もって県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

(1) 調剤報酬・介護報酬請求の適正化

ア 調剤報酬等請求事務講習会の開催

新型コロナウイルス感染防止の観点から今年度の開催を見送る事とした。

イ 薬歴管理等に関する地域薬剤師会主催の研修会等への講師の派遣

県内の地域薬剤師会実施の研修会に講師を派遣した。

① スクール形式：3 地域薬剤師会、77 薬局・108 名

② グループ形式：3 地域薬剤師会、33 薬局・37 名

③ Web 形式：1 地域薬剤師会、29 薬局・52 名

ウ 東海北陸厚生局実施の保険薬局に対する個別指導において、その措置が「再指導」若しくは「経過観察」であった場合の当該薬局に対する指導の実施

新型コロナウイルス感染防止の観点から「経過観察」に該当する薬局の実施は見送り、「再指導」に該当する薬局のみ指導を実施した。

回次	実施日	場所	受講薬局数
第1回	7月25日(土)	静岡県薬剤師会館	6薬局

(2) 調剤報酬・介護報酬改定に関する情報の収集及び提供

令和2年度調剤報酬改定に関する情報の収集に務め、地域薬剤師会へ情報提供した。

8 災害時等の医薬品の確保・供給への対応

(1) 災害時における医薬品等の確保・供給のあり方の検討

地域薬剤師会における「業務継続計画」(震災対策編)の作成と、市町との「災害時の医療救護活動に関する協定」の締結の促進を図るため、医薬品等の確保・供給のあり方について検討するものであるが、次年度への検討課題とした。

(2) 災害時の救援活動等への準備・対応

ア 大規模地震発生時における災害対策本部の立ち上げ及び被害状況調査等に関する防災訓練の実施

9月1日(火)、1月15日(金)の2回、薬剤師会・会員間の携帯電話情報連絡システムを用いての「災害情報伝達訓練」(図上訓練)を実施した。今回の訓練は、南海トラフ巨大地震が発生し、県内各地で震度7~6弱を観測。建物倒壊や地盤の液状化、火災等の発生、大津波が襲来など、沿岸部で著しい被害発生を想定しての被害状況調査と、薬剤師派遣に関する情報伝達訓練を行った。

その結果、携帯電話情報連絡システムの登録者の応答は9月1日(火)が50.7%、1月15日(金)は55.4%であった。

また、当該訓練において、衛星携帯電話配置の沼津薬剤師会、富士市薬剤師会、静岡市薬剤師会、小笠袋井薬剤師会及び浜松市薬剤師会に対し、衛星携帯電話による通信訓練を併せ実施した。

イ 静岡県総合防災訓練及び地域防災訓練への協力

静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課からの要請により、静岡県健康福祉部実施の7月16日（木）の「静岡県健康福祉部防災訓練」に参加した。県薬剤師会の災害対策本部の立ち上げと衛星携帯電話による通信訓練を実施し、会員の被害状況等の県本部への報告を行った。

ウ 静岡県災害薬事コーディネーターの養成

災害時における県内外からの応援薬剤師の受け入れの調整や、情報伝達、医薬品供給等において中心的な役割を担うための知識や対応能力の付加・向上を図るため、静岡県災害薬事コーディネーター研修会を実施した。

開催日：12月13日（日）／場所：静岡県薬剤師会館 3階大会議室

内 容	講 師
●静岡県の医療救護体制と災害薬事コーディネーターの役割	静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課 薬事企画班班長 大橋 佳奈
●災害対応の基本要素	伊東市民病院薬剤室 室長補佐 瀬戸 弘和
●災害時の薬剤師の活動	静岡県薬剤師会専務理事 杉井 邦好
●新型コロナウイルス感染症と予防対策	静岡県立総合病院薬剤部 副主任 神戸 宏憲

[静岡県災害薬事コーディネーター名簿] 令和3年3月31日現在

氏 名	所属の地域・職域薬剤師会名	派遣予定先
本部災害薬事コーディネーター		
1 小鷹 和美	清水薬剤師会	静岡県庁
2 吉岡 優子	静岡市薬剤師会	静岡県庁
3 山本 勝央	静岡市薬剤師会	静岡県庁
4 小西 尚樹	小笠袋井薬剤師会	静岡県庁
5 伊田 貢也	静岡県病院薬剤師会	静岡県庁
6 益田 和彦	静岡県病院薬剤師会	静岡県庁
7 神戸 宏憲	静岡県立総合病院	静岡県庁
8 刀坂 泰史	静岡県薬学・薬剤師教育協議会	静岡県庁
9 三宅 正紀	静岡県薬学・薬剤師教育協議会	静岡県庁
10 石川 幸伸	静岡市薬剤師会	静岡県薬剤師会
11 海老岡 ゆかり	静岡市薬剤師会	静岡県薬剤師会
12 秋山 欣三	静岡市薬剤師会	静岡県薬剤師会
13 前坂 知之	静岡市薬剤師会	静岡県薬剤師会
14 天野 雄一郎	焼津市薬剤師会	静岡県薬剤師会
15 伊藤 邦彦	静岡県薬学・薬剤師教育協議会	静岡県薬剤師会
地域災害薬事コーディネーター		
16 水越 康有	賀茂薬剤師会	賀茂保健所・下田市
17 八代 由隆	賀茂薬剤師会	地域薬剤師会・東伊豆町
18 植松 慶司	賀茂薬剤師会	河津町・東伊豆町
19 高橋 浩	賀茂薬剤師会	松崎町・賀茂保健所松崎保健支援室
20 今野 織江	賀茂薬剤師会	松崎町・西伊豆町
21 椿 麻莉子	賀茂薬剤師会	地域薬剤師会
22 高橋 清彦	賀茂薬剤師会	地域薬剤師会・南伊豆町
23 菊地 雅己	賀茂薬剤師会	下田市・河津町
24 鈴木 紀子	賀茂薬剤師会	西伊豆町・松崎町
25 高橋 春之介	賀茂薬剤師会	西伊豆町
26 竹本 美香	賀茂薬剤師会	南伊豆町
27 宇居 宏樹	伊東熱海薬剤師会	熱海保健所
28 鈴木 祐一	伊東熱海薬剤師会	熱海市
29 岩瀬 裕	伊東熱海薬剤師会	伊東市
30 白石 誠一郎	伊東熱海薬剤師会	地域薬剤師会

31	澤口 真子	伊東熱海薬剤師会	地域薬剤師会
32	美崎 陽子	田方薬剤師会	伊豆市
33	小柳出 孝子	田方薬剤師会	伊豆の国市
34	廣田 晶子	田方薬剤師会	函南町
35	諏訪 正彦	田方薬剤師会	地域薬剤師会
36	白井 憲太郎	田方薬剤師会	伊豆市
37	宮内 千鶴	田方薬剤師会	伊豆の国市
38	戸島 克浩	田方薬剤師会	函南町
39	小島 真	三島市薬剤師会	地域薬剤師会
40	関 浩芳	三島市薬剤師会	三島市
41	太田 昭仁	三島市薬剤師会	三島市
42	渡辺 好司	沼津薬剤師会	東部保健所
43	山本 泰	沼津薬剤師会	東部保健所
44	井出 千重	沼津薬剤師会	地域薬剤師会
45	山口 宜子	沼津薬剤師会	東部保健所
46	渡辺 信昭	沼津薬剤師会	沼津市
47	日吉 雅彦	沼津薬剤師会	清水町
48	加藤 明英	沼津薬剤師会	沼津市
49	板井 和広	沼津薬剤師会	長泉町
50	瀬角 隆洋	沼津薬剤師会	裾野市
51	萬代 誓	沼津薬剤師会	裾野市役所
52	塚原 真己	沼津薬剤師会	長泉町
53	渡辺 孝三	北駿薬剤師会	御殿場保健所
54	勝又 英司	北駿薬剤師会	地域薬剤師会
55	太田 祐治	北駿薬剤師会	御殿場市
56	芹澤 一男	北駿薬剤師会	小山町
57	秋山 将寛	富士市薬剤師会	富士保健所
58	鈴木 正直	富士市薬剤師会	富士市
59	渡邊 和紀	富士市薬剤師会	富士保健所
60	和田 泰明	富士市薬剤師会	地域薬剤師会
61	中司 真生	富士市薬剤師会	富士保健所
62	池ヶ谷 和永	富士市薬剤師会	富士市
63	渡辺 恭秀	富士宮市薬剤師会	地域薬剤師会
64	堀内 祐希	富士宮市薬剤師会	富士宮市
65	奥藤 祐三	富士宮市薬剤師会	地域薬剤師会
66	宮城 規秋	清水薬剤師会	静岡市 (清水区)
67	長田 正章	清水薬剤師会	地域薬剤師会
68	滝口 智子	清水薬剤師会	静岡市 (清水区)
69	岩切 智博	清水薬剤師会	静岡市 (清水区)
70	佐々木 雄史	清水薬剤師会	地域薬剤師会
71	大重 由香理	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
72	貴田 美和子	静岡市薬剤師会	地域薬剤師会
73	宮浦 康明	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
74	河西 きよみ	静岡市薬剤師会	地域薬剤師会
75	渡邊 睦也	静岡市薬剤師会	地域薬剤師会
76	石川 滋彦	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
77	石川 元之	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
78	石川 圭祐	静岡市薬剤師会	地域薬剤師会
79	坂井 美文	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
80	春日 広美	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
81	島田 和彦	静岡市薬剤師会	静岡市 (葵区・駿河区)
82	天野 栄次	焼津市薬剤師会	中部保健所
83	小山 裕司	焼津市薬剤師会	焼津市
84	西島 秀明	焼津市薬剤師会	地域薬剤師会
85	松浦 信義	焼津市薬剤師会	地域薬剤師会
86	小長谷 晋吾	焼津市薬剤師会	中部保健所
87	山城 邦之	藤枝薬剤師会	中部保健所
88	清水 あつ子	藤枝薬剤師会	地域薬剤師会

89	鈴木 正章	藤枝薬剤師会	藤枝市
90	服部 隆志	藤枝薬剤師会	藤枝市
91	小林 剛	藤枝薬剤師会	藤枝市
92	徳本 英史	島田薬剤師会	中部保健所
93	清水 雅之	島田薬剤師会	島田市
94	高田 篤人	島田薬剤師会	地域薬剤師会
95	落合 純也	島田薬剤師会	地域薬剤師会
96	鈴木 愛一郎	榛原薬剤師会	牧之原市
97	森 直樹	榛原薬剤師会	吉田町
98	松岡 政臣	榛原薬剤師会	川根本町
99	小山 靖広	榛原薬剤師会	地域薬剤師会
100	生駒 徹	榛原薬剤師会	牧之原市
101	松尾 静男	榛原薬剤師会	御前崎市
102	田代 州彦	榛原薬剤師会	島田市
103	小林 徹也	榛原薬剤師会	吉田町
104	牧野 貴浩	小笠袋井薬剤師会	西部保健所
105	大木 利勝	小笠袋井薬剤師会	西部保健所
106	袴田 高弘	小笠袋井薬剤師会	地域薬剤師会
107	鈴木 孝尚	小笠袋井薬剤師会	御前崎市
108	中村 崇	小笠袋井薬剤師会	掛川市
109	名倉 尚宏	小笠袋井薬剤師会	掛川市
110	増田 圭吾	小笠袋井薬剤師会	菊川市
111	太田 博志	小笠袋井薬剤師会	森町
112	渡辺 浩平	小笠袋井薬剤師会	袋井市
113	村松 弘也	磐田薬剤師会	西部保健所
114	松井 恵理	磐田薬剤師会	西部保健所
115	倉橋 健	磐田薬剤師会	地域薬剤師会
116	鈴木 祐之	磐田薬剤師会	磐田市
117	山村 行範	磐田薬剤師会	磐田市
118	橋本 久敬	磐田薬剤師会	地域薬剤師会
119	石貝 嘉幸	浜松市薬剤師会	浜松市 (南区)
120	平野 高志	浜松市薬剤師会	浜松市 (北区)
121	鈴木 謙市	浜松市薬剤師会	浜松市 (東区)
122	熊谷 馨	浜松市薬剤師会	浜松市 (北区)
123	森園 直美	浜松市薬剤師会	浜松市 (中区)
124	土屋 哲之	浜松市薬剤師会	浜松市 (西区)
125	太田 勝啓	浜松市薬剤師会	浜松市 (天竜区)
126	池畑 純一	浜松市薬剤師会	浜松市役所
127	寺田 俊二	浜松市薬剤師会	浜松市役所
128	品川 彰彦	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
129	澤井 康行	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
130	川口 久佳	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
131	月井 英喜	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
132	木下 次郎	浜松市薬剤師会	湖西市
133	安達 士郎	浜松市薬剤師会	浜松市 (浜北区)
134	寺田 美智子	浜松市薬剤師会	浜松市 (中区)
135	小黒 聡史	浜松市薬剤師会	浜松市 (東区)
136	野村 洋介	浜松市薬剤師会	浜松市 (東区)
137	軽部 暁宏	浜松市薬剤師会	浜松市 (中区)
138	澤田 由紀子	浜松市薬剤師会	浜松市 (西区)
139	橋本 達広	浜松市薬剤師会	浜松市 (北区)
140	渥美 将彦	浜松市薬剤師会	浜松市 (浜北区)
141	太田 美和子	浜松市薬剤師会	浜松市 (天竜区)
142	杉山 裕司	浜松市薬剤師会	浜松市 (東区)
143	下山 大地	浜松市薬剤師会	浜松市 (西区)
144	野寄 秀明	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
145	大田 邦生	浜松市薬剤師会	地域薬剤師会
146	塩野 州平	浜松市薬剤師会	湖西市

147	影山 哲義	浜松市薬剤師会	浜松市(東区)
148	初鹿 隼人	浜松市薬剤師会	浜松市(南区)
149	永原 康平	浜松市薬剤師会	浜松市(中区)
150	大嶋 典子	浜松市薬剤師会	浜松市(中区)
151	松島 義	浜松市薬剤師会	浜松市(中区)
152	平田 晴栄	浜松市薬剤師会	浜松市(東区)
153	矢田貝 夢香	浜松市薬剤師会	浜松市(東区)

エ 災害時における携帯電話情報連絡システムの普及

災害時の被災状況や安否情報を的確に把握するための薬剤師会・会員間の情報連絡システムを導入することにより、災害時における被災状況を速やかに把握し、被災地からの薬剤師派遣要請に迅速に対応することにより、効果的に救護活動を行うことを目的としている。

地域・職域連絡協議会等において、平成29年10月に移行した新システム（Biz 安否確認 for docomo）に対する会員の登録率の向上を呼び掛けた。

携帯電話情報連絡システムの加入者は、3月31日現在において静岡県薬剤師会の会員等1,365名、登録率54.4%であった。

9 広報活動の推進

(1) 会報の発行

静岡県薬剤師会の理事会報告や入会者紹介のほか、薬剤師業務に必要な薬事及び健康保険に関する特集や各種のお知らせなどを掲載する静岡県薬剤師会会報誌（2,600部）を年6回発行し、薬剤師の知識の向上を図ることにより、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

掲載内容の充実を図るため、会報編集委員会において、①巻頭言、②特集、③お知らせ、④理事会報告、⑤学術情報部コーナー、⑥地域・職域薬剤師会だより、⑦新規入会者、⑧賛助会員ご紹介、⑨静岡県薬剤師連盟コーナー、⑩事務局からのお知らせのほか、関係機関・団体等からの寄稿等の掲載内容について検討した。

(2) 静岡県薬剤師会ホームページの充実

静岡県薬剤師会のホームページに、薬剤師業務に必要な薬事及び健康保険に関する各種のお知らせや、一般の方が医薬品を正しく安全に使用していただくための情報を掲載、公表し、薬剤師の知識の向上及び県民への知識普及を図ることにより、薬事衛生及び公衆衛生の向上を図り、もって県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としている。

薬剤師向けの薬剤師職能を発揮していただくための情報と、一般向けの医薬品等を正しく安全に使用していただくための情報を随時掲載した。令和3年1月にリニューアルを行った。

(3) 薬剤師職能メディア啓発事業の実施

地域住民に対し、薬局及び薬剤師の使命をご理解いただき、地域医療を担う薬局・薬剤師として信頼され頼られる存在であることを伝えていくとともに、薬剤師の職能を改めて認識していただくことによって、国民の保健衛生の維持向上に寄与することを目的としている。

ア 広報活動

令和2年度は、「静岡県薬剤師会」、「かかりつけ薬剤師・薬局」及び「在宅医療」の取

組み等について、リーフレットを作成し、令和3年2月に各薬局に配布した。

[リーフレット作成配布]

仕様：A4サイズカラー印刷三つ折り

部数：350,000部

内容：リーフレットのQRコード（3種）を読み込むと、「かかりつけ薬剤師・薬局」、「薬剤師の在宅訪問」、「お薬相談」についてのWebページに移り、詳しい内容や動画を見ることができる。

[広告配信]

媒体：各種Webサイト、SNS

内容：静岡県内に在住、30代～50代、最近「薬」「薬局」「薬剤師」等に関心のある人をターゲットとして、各種Webサイトに「静岡県薬剤師会について」、「かかりつけ薬剤師のこと」及び「薬剤師による在宅訪問」のバナー広告やキーワード広告を、また各種SNSに動画広告、投稿広告を配信した。

イ 報道機関等内外コミュニケーション活動の推進

薬局・薬剤師の役割に関する正しい知識を広く一般県民に浸透させることにより、県民の保健衛生の維持向上に寄与することを目的としている。

令和2年度は、医薬品の進歩に伴う身近で役立つ情報を紹介する静岡新聞社企画の連載コラム「ちょっと得するクスリの知識」への執筆等に協力した。

<連載企画「ちょっと得するクスリの知識」>

媒体：静岡新聞

仕様：夕刊全県版「健康」面／毎月第4火曜日連載

回	掲載日	テーマ	執筆者
1	4月28日(火)	消毒薬、正しく使おう	県病院薬剤師会理事 奥村 知香
2	5月26日(火)	治験をご存じですか？	県病院薬剤師会会長 正木銀三
3	6月23日(火)	抗体、人工的に作製も	県薬剤師会常務理事 伊藤 邦彦
4	7月28日(火)	コロナ肥満改善するには	県薬剤師会副会長 岡田 国一
5	8月25日(火)	服用後の脱水症状 注意	県病院薬剤師会理事 竹下 秀司
6	9月29日(火)	「抜け殻」排便の場合も	県病院薬剤師会理事 牧野 和也
7	10月27日(火)	「温度」「湿度」「光」に注意	県薬剤師会常務理事 伊藤 邦彦
8	11月24日(火)	服用状況の確認 義務化	県薬剤師会副会長 岡田 国一
9	12月22日(火)	対症療法、服用には注意	県病院薬剤師会理事 竹下 秀司
10	1月26日(火)	漢方治療は個人差重視	県病院薬剤師会理事 牧野 和也
11	2月16日(火)	薬の疑問にQ&A集活用	県薬剤師会常務理事 伊藤 邦彦
12	3月23日(火)	インフルエンザ流行防いだわけ	県薬剤師会副会長 岡田 国一

<取材等協力>

取材内容	取材日	取材場所	応対者
静岡新聞社 「新型コロナウイルス感染拡大の状況下における薬剤師の現場について」	4月下旬	ほりい薬局 (静岡市葵区)	堀井美智子先生 (静岡市薬剤師会)

<雑誌等執筆>

出版社等	雑誌名／テーマ等	執筆者
静岡県教職員互助組合	互助新聞特集号(7月発行)	大石医薬品情報管理センター所長

特定非営利活動法人 静岡県介護支援専門員協会	協会機関誌「ケアマネ広報」第44号 ／巻頭言	石川会長
静岡県養護教諭研究会	会誌「たちばな63号」／「声」	石原由美先生 (浜松市薬剤師会)

＜収益事業＞

1 毒物劇物取扱者試験準備講習会の開催

毒劇物が適正に管理されることを目的に、毒物及び劇物取締法による毒物劇物取扱者試験の受験者対象の「毒物劇物取扱者試験準備講習会」を開催した。

期日：1月16日（土）・17日（日）

場所：静岡商工会議所会館 4階410・402会議室

講師：釘持佳日路、吉野豪一

区分	申込者数	1月16日（土）		1月17日（日）	
		出席者数	欠席者数	出席者数	欠席者数
一般	64	62	2	62	2
学生	5	5	0	5	0
計	69	67	2	67	2

2 斡旋書籍及び諸用紙の販売

日本薬剤師会及び静岡県薬剤師会が斡旋、販売している書籍は133種であり、令和2年度における販売実績は2,672冊であった。

静岡県薬剤師会が作成、販売している諸用紙は、「明細書（医保・国保共通）」「医保請求書」「国保請求書」「後期高齢者請求書」「乳幼児医療費請求書」「処方箋」「業務日誌」「毒物劇物譲受書」「毒薬劇薬譲受書」「薬歴カード」であり、令和2年度における販売実績は1,356冊であった。

3 事務室の賃貸

平成12年7月1日、貸主として静岡県薬剤師会、借主として静岡県病院薬剤師会との間に静岡県薬剤師会館の2階の事務室 39.75 m²を物件とする建物賃貸借契約を締結している。令和2年4月1日付けをもって同契約の継続更新（自動更新）を行った。

＜管理部門＞

1 地域・職域薬剤師会の法人化の支援

静岡県薬剤師会は、県内20団体の地域・職域薬剤師会の法人格の取得を促進しているところであり、必要に応じて助言を行っている。

令和3年3月31日現在の法人格取得の地域・職域薬剤師会は次のとおりである。

[法人格取得の地域薬剤師会]

一般社団法人沼津薬剤師会／一般社団法人富士市薬剤師会／一般社団法人富士宮市薬剤師

会／一般社団法人静岡市薬剤師会／一般社団法人焼津市薬剤師会／一般社団法人藤枝薬剤師会／一般社団法人小笠袋井薬剤師会／特定非営利活動法人磐田薬剤師会／一般社団法人浜松市薬剤師会

2 会員拡充対策の検討

会員の拡充対策については、総務部会において検討しているところであり、令和2年度への継続課題とした。

また、平成25年度から引き続き、会員拡充対策の一環として、静岡県薬剤師会会員が所属する薬局（店舗）であることを証明するための「静岡県薬剤師会会員章」を、夫々の薬局に配付した。

3 地域・職域連絡協議会の開催

(1) 地域・職域連絡協議会

【第1回】

開催日：7月26日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

報告事項：①薬学生実務実習関連事項、②日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度に係る研修受講シールの取扱い、③地域薬学ケア専門薬剤師制度、④第53回東海薬剤師学術大会及び日本薬剤師会学術大会への対応、⑤健康サポート薬局制度への対応、⑥令和2年度「薬と健康の週間」における事業、⑦薬局機能情報定期報告の徹底、⑧覚醒剤原料の取扱いに係る質疑応答、⑨薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業、⑩要指導医薬品・一般用医薬品販売制度への対応の徹底、⑪学校環境衛生定期検査に関するアンケート調査、⑫新型コロナウイルス感染症に関する対応、⑬令和2年度薬剤師認知症対応力向上研修、⑭在宅訪問実施可能薬局登録制度の改定、⑮令和2年度薬局在宅業務推進事業、⑯東海北陸厚生局及び静岡県による保険薬局・薬剤師指導方針、⑰オンライン資格確認、⑱Web会議の取扱い、⑲日本薬剤師会「令和2年度第1回都道府県会長協議会」、⑳日本薬剤師会「第95回定時総会」、㉑その他

協議事項：①改正薬機法（9月施行分）、②その他

【第2回】

開催日：1月31日（日）

場所：静岡県薬剤師会館

報告事項：①薬学教育関連事項、②第53回日本薬剤師会学術大会（北海道大会）、③健康サポート薬局制度への対応、④オンライン診療に伴う緊急避妊薬処方への対応、⑤マイナンバーカード等を利用したオンラインによる保険資格確認、⑥HPKIと薬剤師資格証、⑦改正薬機法（令和2年9月施行分）説明会の実施状況、⑧令和元年度医薬品販売制度実態把握調査結果、⑨「お薬手帳」の普及・促進にかかるポスター・チラシの作成、⑩令和3年度薬学講座の実施方針、⑪新型コロナウイルス感染症に関する対応、⑫薬局在宅業務推進事業、⑬最近の保険

薬局指導・監査状況、⑭令和2年度薬剤師職能メディア啓発事業、⑮日本薬剤師会「令和2年度第3回都道府県会長協議会」⑯その他

協議事項：①改正薬機法（令和3年8月施行分）、②その他

(2) 地域ブロック協議会

【東部ブロック】

開催日：10月28日（水）

場 所：三島市商工会議所（三島市）

出席者：石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
山田常務理事

【中部ブロック】

開催日：10月17日（土）

場 所：パルシェ JR 静岡駅ビル（静岡市葵区）

出席者：石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、服部常務理事

【西部ブロック】

開催日：10月15日（木）

場 所：磐田市急患センター（磐田市）

出席者：石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
品川常務理事

4 危機管理（災害対策を含む）への対応

災害や事故等が発生すると、被害を受けた事業所の操業度（製品供給量など）はその時点で急落し、被害が大きい場合は操業不能な状況に陥ることが想定される。その後、災害や事故等の発生から時間が経つにつれて操業度は回復してくるが、必ずしも100%まで回復できるとは限らず、また、その回復時間が長くなればなるほど損失は大きくなる。

そのため、静岡県薬剤師会は災害が発生した場合でも重要な業務は中断せず、或いは早期に業務を再開させるための計画として、平成27年9月に「静岡県薬剤師会業務継続計画」（震災対策編）を策定し、これに伴う備蓄資材につき検討した。

5 日本薬剤師会HPKI（Health Public Key Infrastructure：保健医療福祉分野の公開鍵基盤）認証局（薬剤師資格証の発行）への対応

日本薬剤師会では電子処方せんの応需には薬剤師HPKIが必須であることから、現実的な発行に向けた体制を構築し、併せて、薬剤師資格証発行業務の「業務範囲に関わる覚書」を作成し、都道府県薬剤師会で実施していただく業務内容を明確にした上で、協力体制の整備を進めるとしている。

これを受け、静岡県薬剤師会は、令和元年度より理事・監事への薬剤師資格証発行を開始した。また、地域・職域連絡協議会にて、薬剤師資格証に係る申請受付等に関する説明を実施し、当会と地域薬剤師会との間で申請受付等に関する覚書の締結を促した。

現在覚書を締結している地域薬剤師会は以下の通り、浜松市薬剤師会、磐田薬剤師会、静岡市薬剤師会、小笠袋井薬剤師会で資格証発行数は会員84名である。

6 薬事功労者、学校保健功労者等の表彰及び推薦

(1) 叙勲の受章

春の叙勲において、山梨 秀明氏（静岡市）が学校保健功労における「瑞宝双光章」に浴された。

また、静岡県薬剤師会の元会長 石川達郎氏が永眠され、遺族に叙位叙勲従五位が伝達された。

(2) 薬事功労者の表彰

薬事衛生の向上等に顕著な功績のあった薬事功労者に対し、その労を報いるための表彰状等の贈呈が行われた。

<厚生労働大臣表彰>

岡田 国一（伊東熱海）

増田 祥典（小笠袋井）

<静岡県知事表彰>

小西 尚樹（小笠袋井）、高林 敏弘（病院）

<日本薬剤師会功労賞>

石川 優子（静岡市）

<日本薬剤師会有功賞>

渡邊 忍（沼津）、平野 欽也（富士市）、石川 忠男（静岡市）、須藤 和勇（静岡市）

山梨 秀明（静岡市）、西島 芙美江（焼津市）、赤堀 孝子（藤枝）、小宮山 祥吾（藤枝）

笹田 庸子（浜松市）

<静岡県薬事振興会会長表彰>

鈴木 康夫（伊東熱海）、山口 宜子（沼津）、羽二生 尚身（富士市）

保坂 知彦（清水）、山本 勝央（静岡市）、正木 銀三（病院）

<静岡県薬剤師会会長表彰>

福本 修巳（伊東熱海）、美崎 陽子（田方）、太田 祐治（北駿）、長田 進（北駿）

鈴木 正直（富士市）、石川 元之（静岡市）、市川 智康（磐田）、渡邊 学（病院）

(3) 薬物乱用防止功労者の表彰

薬物乱用防止の向上等に顕著な功績のあった薬物乱用防止功労者に対し、感謝状が贈られた。

<厚生労働大臣表彰>

森下 修（島田）

<静岡県知事褒賞>

永瀬 知彦（沼津）

(4) 学校保健功労者の表彰

学校保健の向上等に顕著な功績のあった学校保健功労者に対し、その労に報いるための表彰状等の贈呈が行われた。

<静岡県学校保健会表彰>

永瀬 秀子（田方）、小島 晃（沼津）、羽二生 尚身（富士市）、奥藤 祐三（富士宮市）

深澤 恵子（富士宮市）、岸本 美子（静岡市）、藤ヶ谷 永子（焼津市）
川島 智次（藤枝）、小林 剛（藤枝）、松浦 薫（島田）、増田 祥典（小笠袋井）
栗原 孝行（磐田）、鈴木 祐之（磐田）、高木 良太（浜松市）、外山 仁志（浜松市）

7 日薬共済部、薬剤師年金、薬剤師賠償責任保険及び個人情報漏洩保険への加入の促進

（1）日薬共済部

日本薬剤師会会員の弔慰金、配偶者弔慰金、火災見舞金及び災害見舞金を支給する制度である。

令和3年3月末日現在の部員数は、静岡県98名（全国1,119名）であった。

（2）薬剤師年金

「公益社団法人日本薬剤師会年金規則」に基づき運営されている私的年金であって、日本薬剤師会の正会員対象の制度である。

令和2年6月開催の日薬第95回定時総会にて、制度の廃止が決議された報告を受け終了した。

（3）薬剤師賠償責任保険制度

薬剤師が安心して日々の業務に専念できるよう、薬剤師業務における偶然の事故によって、被害者に対して法律上の賠償責任を負うことにより被る損害に対して保険料が支払われるもので、日本薬剤師会の正会員対象の制度である。

令和3年3月末日現在の加入件数は、薬剤師契約は静岡県292名（全国15,244名）、薬局契約は静岡県814名（全国24,030名）であった。

（4）個人情報漏洩保険制度

制度の概要は次のとおりであり、日本薬剤師会の正会員である開設者、法人代表者又は管理薬剤師対象の制度である。

令和3年3月末日現在の加入件数は、静岡県394名（全国10,617名）であった。

ア 業務遂行にあたり、偶然な事由により個人情報を漏えいしたこと、またはそのおそれがあることに起因して、保険期間中に日本国内において損害賠償請求がなされた場合に、法律上の賠償責任を負担することによって被る損害を補償する。

イ 個人情報の漏えいまたはそのおそれが生じたことを知った場合において、保険期間中にその謝罪のための会見、広告または文書の送付を行うこと等を要件として、企業ブランド価値のき損を防止・縮減するための対応策を実施するために会員が支出した費用が支払われる。

（5）休業補償保険制度

病気やケガで、就業不能の場合に、最大12か月間、契約の保険金を支払うものであって、日本薬剤師会の正会員対象の制度である。

令和3年3月末日現在の加入件数は、静岡県4名（全国526名）であった。

（6）長期休業補償保険制度

就業障害状態の場合に最長満70歳（満65歳以上の方は3年間）まで、減少した収入を補償するものであって、日本薬剤師会の正会員対象の制度である。

令和3年3月末日現在の加入件数は、静岡県4名（全国210名）であった。

(7) アンチ・ドーピング活動保険制度

日本アンチ・ドーピング機構（JADA）が「アンチ・ドーピング規則違反」として公表したドーピングで起こる損害賠償請求を保証するもので、日本薬剤師会の正会員対象の制度である。

令和3年3月末日現在の加入件数は、静岡県30名（全国1,191名）であった。

8 静岡県医師会、静岡県歯科医師会、静岡県病院協会、静岡県病院薬剤師会、静岡県薬事振興会等関係団体との連携・協力

静岡県医師会及び静岡県歯科医師会とは、各種関連事業について連携・協調しており、その他保健・医療・福祉関係団体とも関連事業を通じて連携した。

静岡県薬事振興会、静岡県生活科学検査センター、静岡県病院協会、静岡県腎臓バンク、静岡県予防医学協会、静岡県学校保健会の理事又は評議員として役員を派遣するなど、関係団体の事業推進に協力した。

9 静岡県薬剤師会館の管理運営

平成12年3月竣工の「静岡県薬剤師会館」の保守管理を行った。

令和2年度静岡県薬剤師会会務・事業誌

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
県薬事務局辞令交付	4	1	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、杉井専務理事
静岡市薬剤師会「薬学生実務実習」講義	4	2	木	静岡市薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
沼津薬剤師会「令和2年度調剤報酬改定説明会」	4	2	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター（沼津市）	鈴木（亮）理事
伊東熱海薬剤師会「令和2年度調剤報酬改定説明会」	4	2	木	ひぐらし会館（伊東市）	櫻庭職能対策委員会委員
三島市薬剤師会「令和2年度調剤報酬改定説明会」	4	3	金	静岡県総合健康センター（三島市）	鈴木（孝）常務理事
静岡県副知事退任挨拶	4	6	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
伊東熱海薬剤師会「令和2年度調剤報酬改定説明会」	4	7	火	あたまいきいきプラザ（熱海市）	櫻庭職能対策委員会委員
静岡県健康福祉部長就任挨拶	4	7	火	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第1回正副会長会議」	4	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第1回理事会」	4	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第1回地域医療部会議」	4	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・小西・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度第1回会報編集委員会」	4	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木（孝）常務理事、川口理事、各委員
東海北陸厚生局静岡事務所、県国民健康保険課と県薬との打合せ	4	10	金	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、植・鈴木常務理事他
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第837回幹事会」資料説明	4	15	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度退院時カンファレンスに関する研修会」に関する打合せ	4	16	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	杉井専務理事、河西理事
県学校保健会「令和2年度静岡県学校保健会事業検討会」	4	22	水	静岡県教育会館（静岡市葵区）	秋山副会長
ホームページリニューアルに係る業者との打ち合わせ	4	23	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西常務理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	4	28	火	清水合同庁舎（静岡市清水区）	石川会長
県薬「令和2年度第2回正副会長会議」	4	30	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県生活科学検査センター「監事監査」	5	8	金	県生活科学検査センター焼津検査所（焼津市）	石川会長、戸塚・三浦監事
県生活科学検査センター「理事会」	5	11	月	ベガサート（静岡市葵区）	石川会長、岡田・増田副会長、戸塚・三浦監事
県薬「令和2年度第3回正副会長会議」	5	14	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第2回理事会」	5	14	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第2回地域医療部会議」	5	14	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度第1回職能対策部会議」	5	14	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、天野・小鷹・鈴木（亮）理事
県薬事課「令和2年度薬学講座の実施に係る打合せ」	5	18	月	静岡県庁（静岡市葵区）	秋山副会長、杉井専務理事
しずおか健康長寿財団「しずおか健康いきいきフォーラム21監事監査」	5	20	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県危機情報課「大学生防災講座（静岡県立大学薬学部）」講演	5	21	木	静岡県地震防災センター（静岡市葵区）	杉井専務理事
県薬事振興会「令和2年度監事監査」	5	22	金	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	事務局職員
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	5	25	月	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
県薬「令和2年度第4回正副会長会議」	5	27	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県生活科学検査センター「評議員会」	5	28	木	ベガサート（静岡市葵区）	石川会長、秋山副会長
県生活科学検査センター「理事会」	5	28	木	ベガサート（静岡市葵区）	石川会長、岡田・増田副会長、戸塚・三浦監事
県薬監事監査	5	28	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田副会長、品川常務理事、戸塚・三浦監事
東海地区調整機構「2020年度第1回東海地区調整機構委員会・合同会議」	5	30	土	（メール会議）	安達常務理事
県薬「第1回薬学講座資料改訂ワーキンググループ会議」	5	31	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事他
県薬「令和2年度第5回正副会長会議」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第3回理事会」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第3回地域医療部会議」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・小西・品川・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度第1回学術情報部会議」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、小鷹・松山理事
県薬「令和2年度第1回総務部会議」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・菅沼・鈴木（孝）常務理事、川口・村松理事
県薬「令和2年度第2回会報編集委員会」	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木（孝）常務理事、川口理事、各委員
県薬総務部「戦略的広報企画業務」等に関する打合せ（第1回）	6	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・菅沼・鈴木（孝）常務理事、川口・村松理事
日本医療薬学会「新専門薬剤師制度の発足に係る全国研修会」	6	7	日	（Web会議）	大重常務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第839回幹事会」	6	10	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
静岡市薬剤師会「薬学生実務実習」講演	6	11	木	静岡市薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第4回地域医療部会議」	6	14	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度地域薬剤師会地域医療担当者会議」	6	14	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事他

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
県薬「令和2年度第1回在宅訪問推進委員会」	6	14	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事、各委員
東海北陸厚生局指導総括管理官挨拶	6	18	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第2回総務部会議」	6	18	木	(Web会議) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、川口・村松理事
県薬「令和2年度第1回職能対策委員会」	6	20	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・服部・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木（亮）理事、他委員
県薬「第103回定時総会」	6	21	日	クーポール会館（静岡市葵区）	石川会長、秋山・岡田・増田・松山副会長、杉井専務理事、各役員、各代議員他
臨床対応研修会等に関する県立大学との打合せ	6	22	月	(Web会議)	増田副会長、山田常務理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡分会	6	23	火	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
静岡県薬剤師国保組合「令和2年度第2回理事会」	6	24	水	クーポール会館（静岡市葵区）	石川会長他
東海北陸厚生局「施設基準届出状況報告」に関する事前説明	6	25	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	植常務理事
令和2年度静岡県感染症発生動向調査委員会薬剤耐性（AMR）対策部会	6	25	木	(Web会議)	大重常務理事
県薬「令和2年度第6回正副会長会議」	6	25	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
日薬「第95回定時総会決算委員会」	6	26	金	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）	秋山副会長
県薬事振興会「令和2年度定時総会」同「第1回理事会」	6	26	金	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、増田副会長、杉井専務理事
日薬「第95回定時総会」	6	27	土	ホテルイースト21東京（東京都江東区）	(書面表決)
磐田薬剤師会「令和2年度調剤報酬改定説明会」	6	29	月	磐田市健康福祉会館（磐田市）	山村職能対策委員会委員
「令和2年度喫煙防止に関する健康教育教材事業評価のためのアンケート調査」に係る県立静岡がんセンター来館	7	7	火	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長
日薬「令和2年度第1回都道府県会長協議会」	7	7	火	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）(Web参加)	石川会長
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第840回幹事会」	7	8	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第7回正副会長会議」	7	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第4回理事会」	7	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬ホームページリニューアルに係る打合せ	7	9	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、川口・村松理事
沼津薬剤師会「登録販売者研修会」講演	7	18	土	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター（沼津市）	大石医薬品情報管理センター所長
静岡県薬剤師国保組合「令和2年度第1回組合会」	7	18	土	静岡グランドホテル中島屋（静岡市葵区）	石川会長他
県薬「令和2年度第2回職能対策部会議」	7	18	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・服部・山田常務理事、天野・小鷹理事
県薬「令和2年度薬剤師認知症対応力向上研修」（中部会場）	7	19	日	静岡商工会議所会館（静岡市葵区）	石川会長、増田副会長、小笠原・小西・山田常務理事、河西理事他
日薬「日本医療薬学会「地域薬学ケア専門薬剤師制度」に係るマッチング調整業務および申請手順等に関する説明会」	7	19	日	(Web研修会) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・大重・植常務理事、小鷹・松山理事
県薬「令和2年度薬歴管理に関する研修会」	7	25	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、小笠原・菅沼・鈴木（孝）・山田常務理事、天野・鈴木（亮）理事
県薬「令和2年度第1回地域・職域連絡協議会」	7	26	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員他
令和2年度第1回静岡県国民健康保険運営協議会	7	28	火	静岡県庁別館（静岡市葵区）	山口常務理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡分会	7	30	木	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
県薬「令和2年度指導実施に係る事前打合せ」	7	30	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・山田常務理事、天野・鈴木（亮）理事他
県歯科医師会「令和2年度第1回静岡県8020推進住民会議」	7	30	木	静岡県歯科医師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長
県薬「令和2年度第8回正副会長会議」	7	30	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
沼津薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」講演	7	30	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター（沼津市）	鈴木（亮）理事
県薬「令和2年度緩和ケア対応研修会（第1回目）」	8	1	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・品川・山口常務理事、河西理事
県薬「令和2年度在宅医療に関する上級研修会（1回目）」	8	2	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、増田副会長、小笠原・小西・山田常務理事、河西・村松理事
県薬「令和2年度第1回高度管理医療機器等の販売業等に関する継続研修会」	8	2	日	静岡労政会館（静岡市葵区）	原田副会長、安達・大重・植・山口常務理事
県薬事課「令和2年度第1回薬学講座検討委員会」	8	3	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、杉井専務理事、山口常務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第841回幹事会」	8	5	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第9回正副会長会議」	8	6	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第5回理事会」	8	6	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第1回学校保健部会議」	8	6	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事
県薬「令和2年度第3回会報編集委員会」	8	6	木	(Web会議) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木（孝）常務理事、川口理事、各委員
静岡社会健康医学大学院大学学長ご来訪	8	7	金	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、杉井専務理事、後藤事務局長
県薬「令和2年度第1回地域薬剤師会学校薬剤師担当者会議」	8	8	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事他
県長寿政策課「令和2年度第1回静岡県長寿社会保健福祉計画推進・策定部会」	8	19	水	グランディエールブuketーカイ（静岡市葵区）(Web参加)	山口常務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第1回保険薬局個別指導」（西部）	8	21	金	静岡県浜松総合庁舎（浜松市中区）	菅沼常務理事、角皆職能対策委員会委員
県疾病対策課「新型コロナウイルス感染症医療専門家会議」に係る会長への説明	8	21	金	静岡市薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
静岡県薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会・中級研修会」講演	8	22	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	河西理事
県薬「令和2年度第1回スポーツファーマシスト委員会」	8	23	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・大重常務理事、小鷹理事、各委員
県薬「令和2年度スポーツファーマシストスキルアップ研修会」	8	23	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、原田副会長、安達・大重常務理事、小鷹理事他

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
東海北陸厚生局「令和2年度第2回保険薬局個別指導」(中部)	8	25	火	静岡県静岡総合庁舎(静岡市駿河区)	植常務理事、杉浦職能対策委員会委員
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	8	25	火	静岡労政会館(静岡市葵区)	石川会長
県医療政策課「令和2年度第1回医療審議会」	8	25	火	グランディエールブクトーカイ(静岡市葵区)	石川会長、山口常務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第3回保険薬局個別指導」(東部)	8	26	水	静岡県東部総合庁舎(沼津市)	鈴木(孝)常務理事、櫻庭職能対策委員会委員
県薬「令和2年度第10回正副会長会議」	8	27	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
沼津薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」講演	8	27	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター(沼津市)	山口常務理事
県薬「令和2年度健康サポート薬局のための技能習得型研修」に関する事前打合せ	8	29	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	安達・服部常務理事、職能対策委員会委員(ファミリーテーター)
県薬「令和2年度臨床対応研修会」	8	30	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	増田副会長、小笠原・山田常務理事、河西・村松理事
県薬「第2回薬学講座資料改訂ワーキンググループ会議」	8	30	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事他
県薬「大規模地震発生時における災害情報連絡訓練」	9	1	火	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	
県健康増進課「令和2年度第1回地域包括ケア推進ネットワーク会議」	9	1	火	グランディエールブクトーカイ(静岡市葵区)	増田副会長
県医師会館落成祝訪問	9	3	木	静岡県医師会館(静岡市葵区)	石川会長、後藤事務局長
県病院協会「第2回理事会」	9	4	金	グランディエールブクトーカイ(静岡市葵区)	原田副会長
県薬「令和2年度薬剤師ステップアップ研修会～今さら聞けないこと教えます」の事前打合せ	9	5	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	岡田副会長、安達・小笠原・植・菅沼常務理事、天野理事他
県薬「令和2年度第3回職能対策部会議」	9	5	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・服部・山田常務理事、天野・鈴木(亮)理事
県薬「令和2年度健康サポート薬局のための技能習得型研修健康サポートのための多職種連携研修会(研修会A)」	9	6	日	静岡商工会議所会館(静岡市葵区)	石川会長、岡田副会長、杉井専務理事、安達・大重・小笠原・植・菅沼・服部常務理事、天野・河西理事他
県薬「令和2年度薬剤師認知症対応力向上研修(東部会場)」会場との打合せ	9	8	火	沼津市民文化センター(沼津市)	山田常務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第842回幹事会」	9	9	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部(静岡市駿河区)	石川会長
静岡市薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	9	9	水	静岡市薬剤師会館(静岡市駿河区)	大重・服部常務理事他
磐田薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」講演	9	9	水	磐田市急患センター(磐田市)	市川在宅訪問推進委員会委員
県薬「令和2年度第11回正副会長会議」	9	10	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県障害福祉課「令和2年度第1回静岡県社会福祉審議会障害者福祉専門科会審査部会」	9	10	木	静岡県庁(静岡市葵区)	岡田副会長
県薬「令和2年度第6回理事会」	9	10	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第5回地域医療部会議」	9	10	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事
県薬「令和2年度健康サポート薬局のための技能習得型研修健康サポートのための多職種連携研修会(研修会A)」提出レポート査読	9	10	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	安達・小笠原・菅沼・鈴木(孝)服部常務理事、天野理事
ふじのくに県民クラブとの懇談	9	11	金	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長
県薬「令和2年度生涯学習研修会」	9	13	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、小鷹・松山理事他
県薬「令和2年度退院時カンファレンスに関する研修会」に関する打合せ	9	14	月	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	杉井専務理事、河西理事
県薬事業振興会「令和2年度第2回理事会」	9	15	火	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、増田副会長、杉井専務理事
静岡県薬剤師国保組合「令和2年度第3回理事会」	9	16	水	クーポール会館(静岡市葵区)	石川会長他
県医師会「令和2年度第1回シズケア*かけはし(静岡県地域包括ケア情報システム)運用検討委員会」	9	16	水	静岡県医師会館(静岡市葵区)	河西理事
伊東熱海薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」講演	9	16	水	伊東市健康福祉センター(伊東市)	宮本在宅訪問推進委員会委員
東海北陸厚生局「令和2年度第4回保険薬局個別指導」(東部)	9	18	金	静岡県東部総合庁舎(沼津市)	山田常務理事、土屋職能対策委員会委員
伊東熱海薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」講演	9	18	金	熱海いきいきプラザ(熱海市)	池田在宅訪問推進委員会副委員長
東海北陸厚生局「令和2年度第5回保険薬局個別指導」(西部)	9	24	木	静岡県浜松総合庁舎(浜松市中区)	小笠原常務理事、高野職能対策委員会委員
県薬「令和2年度退院時カンファレンスに関する研修会」に関する打合せ	9	24	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	杉井専務理事、河西理事
県薬「令和2年度第12回正副会長会議」	9	24	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第4回職能対策部会議」	9	26	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木(亮)理事
県薬「令和2年度緩和ケア対応研修会(第2回目)」	9	26	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、増田副会長、小笠原・品川・山口・山田常務理事
県薬「令和2年度薬剤師認知症対応力向上研修(東部会場)」	9	27	日	沼津市民文化センター(沼津市)	石川会長、増田副会長、小笠原・小西・山口・山田常務理事、鈴木(亮)理事他
シズケアサポートセンター令和2年度「在宅医療支援のための研修会」	9	27	日	静岡県医師会館(静岡市葵区)	河西理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	9	29	火	静岡労政会館(静岡市葵区)	石川会長
東海北陸厚生局「令和2年度第6回保険薬局個別指導」(中部)	9	30	水	静岡県静岡総合庁舎(静岡市駿河区)	天野理事、茂木職能対策委員会委員
県学校保健会「令和2年度学校保健功労者(団体)表彰審査委員会」	10	1	木	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市駿河区)	秋山副会長、山口常務理事
県薬事務局辞令交付	10	1	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長
県薬「令和2年度第6回地域医療部会議」	10	1	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事
島田薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	10	1	木	島田市保健福祉センター(島田市)	菅沼・服部常務理事、天野理事他
「2020第11回ふくseeぬまづ福祉まつり」への在宅医療等啓発出展	10	3	土	キラメッセぬまづ(沼津市)	山口常務理事、鈴木(亮)理事他
県薬「令和2年度次世代薬剤師指導者研修会」	10	4	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、岡田・原田副会長、安達・植常務理事、松山理事他
県薬「令和2年度第1回地域薬学ケア専門薬剤師研修調整委員会」	10	5	月	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)(Web会議)	原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、小鷹・松山理事
県教育委員会「令和2年度新規採用養護教員第3回校外研修」講義	10	6	火	静岡県総合教育センター(掛川市)	山口常務理事

会議・事業名	月	日	曜	場所	出席者等
伊東熱海薬剤師会（伊東地区）「改正薬機法等に関する説明会」	10	7	水	伊東市健康福祉センター（伊東市）	岡田副会長
磐田薬剤師会「在宅医療に関する中級研修会」講演	10	7	水	磐田市急患センター（磐田市）	村松理事
県薬「令和2年度第13回正副会長会議」	10	8	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第7回理事会」	10	8	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第4回会報編集委員会」	10	8	木	(Web会議) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木（孝）常務理事、川口理事、各委員
県薬総務部「戦略的広報企画業務」等に関する打合せ	10	8	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、川口・村松理事
県立静岡がんセンター「2020年度 静岡がん会議2019」	10	9	金	(Web会議) 静岡県立静岡がんセンター（駿東郡長泉町）	山口常務理事
県薬「お薬手帳普及・推進に係るチラシ作成に関する打合せ」	10	9	金	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	大重・服部常務理事他
日薬「令和2年度第2回都道府県会長協議会」	10	9	金	札幌パークホテル	石川会長
第53回日本薬剤師会学術大会（1日目）	10	10	土	札幌市民交流プラザ、ロイトン札幌他（札幌市）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、各役員他
第53回日本薬剤師会学術大会（2日目）	10	11	日	札幌市民交流プラザ、ロイトン札幌他（札幌市）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、各役員他
県男女共同参画課「令和2年度しずおか男女共同参画推進会議 全体会」	10	14	水	静岡県庁本館（静岡市葵区）	杉井専務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第843回幹事会」	10	14	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度地域ブロック協議会」（西部）	10	15	木	磐田市急患センター（磐田市）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、品川常務理事
伊東熱海薬剤師会（熱海地区）「改正薬機法等に関する説明会」	10	16	金	熱海いきいきプラザ（熱海市）	岡田副会長
日薬「令和2年度学校薬剤師東海ブロック連絡会議」	10	17	土	名駅ABCビル（名古屋市中村区）	山口常務理事、川口理事
県薬「令和2年度地域ブロック協議会」（中部）	10	17	土	パルシェ（静岡市葵区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、服部常務理事
県薬「令和2年度 薬剤師ステップアップ研修会～今さら聞けないこと教えます」	10	18	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、安達・小笠原・植・菅沼常務理事、天野理事他
東海北陸厚生局「令和2年度第7回保険薬局個別指導」（中部）	10	20	火	静岡県静岡総合庁舎（静岡市駿河区）	鈴木（亮）理事、松永職能対策委員会委員
東海北陸厚生局「令和2年度第8回保険薬局個別指導」（東部）	10	21	水	静岡県東部総合庁舎（沼津市）	鈴木（孝）常務理事、渡辺職能対策委員会委員
令和2年度東海四県薬剤師会調剤報酬に関する意見交換会	10	22	木	(Web会議) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	小笠原・植・鈴木（孝）常務理事他
県薬事業課・県薬事振興会「令和2年度薬事功労者表彰式」	10	22	木	グランディエール・ブuketーカイ（静岡市葵区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事他
東海北陸厚生局「令和2年度第9回保険薬局個別指導」（西部）	10	23	金	静岡県浜松総合庁舎（浜松市中区）	植常務理事、青山職能対策委員会委員
県薬「令和2年度退院時カンファレンスに関する研修会」	10	25	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田・増田副会長、小笠原・品川常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	10	27	火	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
県薬「令和2年度地域ブロック協議会」（東部）	10	28	水	三島商工会議所（三島市）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、山田常務理事
ホームページリニューアル（地域医療部部分）に関する打合せ	10	29	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	小西常務理事、河西理事
第1回認定薬局等に関する意見交換会	10	29	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、小笠原・菅沼・鈴木常務理事
県薬「令和2年度第14回正副会長会議」	10	29	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
自民党県連厚生問題対策連絡協議会	10	30	金	クーポール会館（静岡市葵区）	石川会長、杉井専務理事
令和2年度第1回がん対策推進協議会	10	30	金	(Web会議)	石川会長
県薬「令和2年度第5回職能対策部会議」	10	31	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、天野・小鷹・鈴木（亮）理事
令和2年度第2回静岡県医薬品登録販売者薬事研修会	11	1	日	静岡商工会議所会館（静岡市葵区）	安達常務理事
県薬「令和2年度第7回地域医療部会議」	11	1	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度第2回在宅訪問推進委員会」	11	1	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事、各委員
日本調剤社長との懇談	11	2	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度健康サポート薬局のための技能習得型研修 健康サポートのための薬剤師の対応研修会（研修会B）」	11	3	火	静岡商工会議所会館（静岡市葵区）	石川会長、岡田副会長、安達・小笠原・鈴木（孝）・服部・山田常務理事、小鷹・鈴木（亮）理事他
令和2年度卸動務薬剤師東海ブロック合同研修	11	5	木	愛知県薬剤師会館（名古屋市中区）	杉井専務理事
静岡県立大学「令和2年度薬学共用試験OSCE直前評価者講習会」	11	7	土	静岡県立大学薬学部棟（静岡市駿河区）	安達・大重・植常務理事他
県薬「令和2年度在宅医療に関する上級研修会（第2回目）」	11	8	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小西・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
第79回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップin東海（静岡）タスクフォース」事前打合せ	11	8	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・大重・植・菅沼常務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第844回幹事会」	11	11	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
磐田薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	11	11	水	磐田市急患センター（磐田市）	植常務理事
県薬「令和2年度第15回正副会長会議」	11	12	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度健康サポート薬局のための技能習得型研修 健康サポートのための薬剤師の対応研修会（研修会B）」の査読	11	12	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	安達・大重・小笠原・菅沼・鈴木（孝）・服部・山田常務理事、天野・鈴木（亮）理事
県薬「令和2年度第8回理事会」	11	12	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第2回学校保健部会議」	11	12	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事
東海北陸厚生局「令和2年度第10回保険薬局個別指導」（中部）	11	18	水	静岡県静岡総合庁舎（静岡市駿河区）	大重常務理事、大屋職能対策委員会委員
県長寿政策課「令和2年度第2回静岡県長寿社会保健福祉計画推進・策定部会」	11	18	水	グランディエールブuketーカイ（静岡市葵区）(Web参加)	山口常務理事
県歯科医師会「令和2年度第2回静岡県8020推進住民会議」	11	18	水	静岡県歯科医師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長
焼津市薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	11	18	水	焼津市文化会館（焼津市）	服部常務理事、天野理事他

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
藤枝薬剤師会研修会「災害時の薬剤師の活動について」講演	11	19	木	藤枝市生涯学習センター（藤枝市）	杉井専務理事
小笠原井薬師会（袋井地区）「改正薬機法等に関する説明会」	11	19	木	掛川市生涯学習センター（掛川市）	小笠原常務理事
日薬「令和2年度第1回アンチ・ドーピング委員会」	11	20	金	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）	大石医薬品情報管理センター所長
東海北陸厚生局「令和2年度第11回保険薬局個別指導」（東部）	11	20	金	静岡県東部総合庁舎（沼津市）	山田常務理事、曾根職能対策委員会委員
日薬「令和2年度都道府県薬剤師会スポーツファーマシスト担当者研修会」	11	20	金	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）	原田副会長（Web参加）、大重常務理事（Web参加）、大石医薬品情報管理センター所長
伊東熱海薬剤師会「在宅医療に関する中級研修会」講演	11	20	金	熱海いきいきプラザ（熱海市）	山口常務理事
第79回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップin東海（静岡）タスクフォース直前研修会	11	21	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・伊藤・大重・植・菅沼・鈴木（孝）常務理事、松山理事
「日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2020」「シンポジウム2」講演	11	21.22	土、日	（Web開催）	杉井専務理事
第79回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップin東海（静岡）（1日目）	11	22	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、松山理事
第79回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップin東海（静岡）（2日目）	11	23	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、松山理事
県健康増進課「令和2年度ふじのくに健康増進計画推進協議会 たばこ・アルコール・薬物部会」	11	24	火	静岡県庁別館（静岡市葵区）	秋山副会長
日本スポーツ協会「国民体育大会に向けたアンチ・ドーピング講師養成講習会」	11	26	木	（Web会議）	大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長
県薬事課「鈴木梅太郎顕彰会理事会及び鈴木賞授与式に係る事前説明」	11	26	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第16回正副会長会議」	11	26	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第12回保険薬局個別指導」（西部）	11	27	金	静岡県浜松総合庁舎（浜松市中区）	菅沼常務理事、角皆職能対策委員会委員
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	11	27	金	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
令和2年度日本薬剤師会東海ブロック協議会	11	28	土	都ホテル岐阜長良川（岐阜市）	石川会長、岡田・増田副会長
第53回東海薬剤師学術大会	11	29	日	（Web配信）	
県医師会「令和2年度認知症サポート医リーダー養成研修会」	11	29	日	ホテルアソシア静岡（静岡市葵区）（Web参加）	鈴木（亮）理事
静岡県薬剤師会館自衛消防訓練	11	30	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	杉井専務理事、事務局職員
新規HPIに関する事前打合せ	11	30	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西常務理事
日本アンチ・ドーピング機構「令和2年度第1回アンチ・ドーピング定期研修会」	12	1	火	Web配信開始（～1/4）	大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長（12/8視聴）
令和2年度第2回静岡県国民健康保険運営協議会	12	2	水	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市駿河区）	山口常務理事
県疾病対策課「第1回新型コロナウイルス感染症医療専門家会議」	12	2	水	（Web会議）	石川会長
小笠原井薬師会（袋井地区）「改正薬機法等に関する説明会」	12	3	木	袋井市教育会館（袋井市）	小笠原常務理事
沼津薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	12	3	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター（沼津市）	鈴木（亮）理事
薬学講座及び薬物乱用防止講習会の講師等を対象とした研修会（中部）	12	4	金	札の辻クロスホール（静岡市葵区）	秋山副会長、杉井専務理事
薬学講座及び薬物乱用防止講習会の講師等を対象とした研修会（東部）	12	4	金	三島市民文化会館（三島市）	山口常務理事
静岡県立大学「令和2年度薬学共用試験OSCE本試験」	12	5	土	静岡県立大学薬学部棟（静岡市駿河区）	安達・大重・植常務理事他
鈴木梅太郎博士顕彰会理事会	12	5	土	静岡県総合研修所もくせい会館（静岡市葵区）	石川会長
鈴木梅太郎博士顕彰会「鈴木賞授与式」	12	5	土	静岡県総合研修所もくせい会館（静岡市葵区）	石川会長
県薬「令和2年度学校薬剤師講習会」	12	6	日	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長、秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事他
日薬「第96回臨時総会」	12	8	火	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）	（書面表決）
県薬「令和2年度監事中間監査」	12	9	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	戸塚・三浦監事、石川会長、秋山副会長、杉井専務理事
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第845回幹事会」	12	9	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
静岡県薬剤師国保組合「令和2年度第4回理事会」	12	9	水	クーポール会館（静岡市葵区）	石川会長他
北駿薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	12	9	水	御殿場市民交流センター「ふじざくら」（御殿場市）	鈴木（孝）常務理事
県薬「令和2年度第17回正副会長会議」	12	10	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第9回理事会」	12	10	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第8回地域医療部会議」	12	10	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木（亮）・村松理事
県薬「令和2年度第2回学術情報部会議」	12	10	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、小鷹・松山理事
県薬「令和2年度第5回会報編集委員会」	12	10	木	（Web会議）静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木（孝）常務理事、川口理事、各委員
県病院協会「第3回理事会」	12	11	金	浮月楼（静岡市葵区）	原田副会長
県薬「令和2年度第6回職能対策部会議」	12	12	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木（孝）・服部常務理事、天野・小鷹・鈴木（亮）理事
静岡県立大学薬学部「令和2年度実務実習発表会」	12	13	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	安達常務理事
県薬「令和2年度災害薬事コーディネーター研修会」	12	13	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山副会長、杉井専務理事、小西常務理事・村松理事
東海北陸厚生局局長来訪	12	16	水	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長
伊東熱海薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	12	16	水	伊東市健康福祉センター（伊東市）	櫻庭職能対策委員会委員
田方薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	12	17	木	あやめ会館（伊豆の国市）	山田常務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第13回保険薬局個別指導」（東部）	12	18	金	静岡県東部総合庁舎（沼津市）	山田常務理事、萩倉職能対策委員会委員
第1回静岡県がん診療連携協議会支持療法部会	12	18	金	（Web開催）	山口常務理事

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
県病院協会「令和2年度医療安全推進研修会」	12	18	金	(Web開催)	原田副会長
賀茂薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	12	19	土	下田市民文化会館(下田市)	石川会長、岡田副会長、鈴木(亮)理事
東海北陸厚生局「令和2年度第14回保険薬局個別指導」(西部)	12	22	火	静岡県浜松総合庁舎(浜松市中区)	安達常務理事、角皆職能対策委員会委員
県薬事課「令和2年度第2回薬学講座検討委員会」	12	22	火	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	秋山副会長、杉井専務理事、山口常務理事、天野・川口理事
県健康増進課「令和2年度第2回地域包括ケア推進ネットワーク会議」	12	22	火	ホテルグランヒルズ静岡(静岡市駿河区)	増田副会長
ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会「令和2年度第1回理事会」	12	22	火	(Web会議)	服部常務理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡分会	12	23	水	静岡労政会館(静岡市葵区)	石川会長
県医療政策課「令和2年度第2回医療審議会」	12	23	水	ホテルアソシア静岡(静岡市葵区)(Web参加)	石川会長、山口常務理事
県薬事課「第2回認定薬局等に関する意見交換会」	12	24	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	原田副会長、小笠原・菅沼・鈴木(孝)常務理事
県薬「令和2年度第18回正副会長会議」	12	24	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
沼津薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	12	24	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター(沼津市)	鈴木(亮)理事
仕事納め	12	28	月		
仕事始め	1	4	月		
2020年度第1回薬学教育連携コンソーシアム運営会議	1	7	木	(Web会議)	安達常務理事
県薬「令和2年度第2回高度管理医療機器等の販売業等に関する継続研修会」	1	9	土	静岡労政会館(静岡市葵区)	原田副会長、安達・大重・植・山口常務理事
薬学教育評価機構「2020年度第13回評価者研修会」	1	9.11	土.月	(Web受講)	大重常務理事
日薬「令和2年度第3回都道府県会長協議会」	1	13	水	四谷安田ビル(日薬会議室)(東京都新宿区)(Web参加)	石川会長
県薬「令和2年度第19回正副会長会議」	1	14	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第10回理事会」	1	14	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第9回地域医療部会議」	1	14	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事
県薬「令和2年度第3回学校保健部会議」	1	14	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事
県薬「令和2年度情報連絡システム(Biz安否確認for docomo)等による災害情報連絡訓練」	1	15	金	静岡県薬剤師会館他(静岡市駿河区他)	
県薬「令和2年度毒物劇物取扱者試験準備講習会」	1	16.17	土.日	静岡商工会議所会館(静岡市葵区)	秋山副会長、鈴木(孝)常務理事、川口・村松理事
県薬「令和2年度第7回職能対策部会議」	1	16	土	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木(亮)理事
県薬「認定実務実習指導薬剤師養成講習会(講座①②③④)」	1	17	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	原田副会長、安達・大重・植常務理事、松山理事
県薬「令和2年度認定実務実習指導薬剤師アドバンストワークショップ事前研修」	1	17	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	原田副会長、安達・大重・植・菅沼・鈴木(孝)常務理事、松山理事他
静岡県立大学「令和2年度実務実習協議会」	1	18	月	(Web会議)	原田副会長、安達常務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第15回保険薬局個別指導」(東部)	1	19	火	静岡県東部総合庁舎(沼津市)	鈴木(亮)理事、渡辺職能対策委員会委員
県歯科医師会「令和2年度第3回静岡県8020推進住民会議」	1	19	火	(Web会議)	秋山副会長
三島市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	19	火	静岡県総合健康センター(三島市)	鈴木(孝)常務理事
榛原薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	20	水	榛原医師会館(牧之原市)	服部常務理事
磐田薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	20	水	磐田市総合健康福祉会館(磐田市)	植・菅沼常務理事
県薬事課「令和2年度静岡県薬事審議会」に係る事前説明	1	21	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長
清水薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	21	木	清水保健福祉センター(静岡市清水区)	小鷹理事
富士市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	21	木	フィランセ(富士市)	鈴木(亮)理事
静岡市薬剤師会「在宅医療に関する入門研修会」「在宅医療に関する中級研修会」講演	1	21	木	静岡市薬剤師会館(静岡市駿河区)	河西理事
東海北陸厚生局「令和2年度第16回保険薬局個別指導」(西部)	1	22	金	静岡県浜松総合庁舎(浜松市中区)	植常務理事
県薬「令和2年度調剤過誤防止・医療安全管理講習会」	1	23	土	静岡労政会館(静岡市葵区)	石川会長、岡田副会長、大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木(亮)理事
県薬「令和2年度第2回地域薬剤師会学校薬剤師担当者会議」	1	24	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山副会長、山口常務理事、天野・川口理事他
県薬事課「令和2年度静岡県薬事審議会」	1	25	月	札の辻クロスホール(静岡市葵区)	石川会長、山口常務理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡分会	1	26	火	静岡労政会館(静岡市葵区)	石川会長
県薬「令和2年度第20回正副会長会議」	1	27	水	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
静岡市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	27	水	静岡市薬剤師会館(静岡市駿河区)	服部常務理事
県疾病対策課「静岡県循環器病対策推進協議会」設置に係る説明	1	28	木	静岡市薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、杉井専務理事、後藤事務局長
県薬「令和3年度予算ヒアリング」	1	28	木	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	秋山副会長、杉井専務理事、品川常務理事
静岡市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	28	木	静岡市薬剤師会館(静岡市駿河区)	大重常務理事
浜松市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	1	28	木	浜松市薬剤師会研修室(浜松市中区)	植・菅沼常務理事
東海地区調整機構「2020年度第2回東海地区調整機構合同会議」	1	30	土	(Web会議)	原田副会長、安達・大重常務理事
県医師会「シズカサポートセンター(静岡県地域包括ケアサポートセンター)医療・介護分野におけるICTの活用推進に関する研修会-救急分野との連携の可能性-	1	30	土	静岡県医師会館(静岡市葵区)	河西理事
東海四県薬剤師会長、日薬代議員及び事務局長会議	1	30	土	(Web会議)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、後藤事務局長
県薬「令和2年度第2回地域・職域連絡協議会」	1	31	日	静岡県薬剤師会館(静岡市駿河区)	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員他

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
県薬「令和2年度第21回正副会長会議」	2	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第11回理事会」	2	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第10回地域医療部会議」	2	4	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事
県薬「令和2年度第6回会報編集委員会」	2	4	木	(Web会議) 静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	秋山副会長、小西・鈴木(孝) 常務理事、川口理事、各委員
日薬「令和2年度薬事情報センター実務担当者等研修会」	2	5	金	(Web会議)	大石医薬品情報管理センター所長
県腎臓バンク「第35回理事会」	2	5	金	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市駿河区）	岡田副会長
県薬「令和2年度緩和ケア対応研修会（第3回目）」	2	7	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、小笠原・品川・山口・山田常務理事
県医師会「シズケアサポートセンター（静岡県地域包括ケアサポートセンター）第1回運営評議委員会」	2	10	水	静岡県医師会館（静岡市葵区）	増田副会長
富士宮市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	2	10	水	富士宮市薬剤師会館（富士宮市）	山田常務理事
藤枝薬剤師会に対する新年度予算説明	2	10	水	藤枝市民会館（藤枝市）	岡田副会長、植常務理事、後藤事務局長
日薬「（薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかりつけ機能強化事業）次世代薬剤師指導者研修会」	2	11	木	(Web会議)	大重常務理事他
県薬「令和2年度第11回地域医療部会議」	2	11	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事
県薬「令和2年度第3回在宅訪問推進委員会」	2	11	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	増田副会長、杉井専務理事、小笠原・小西・品川・山口・山田常務理事、河西・鈴木(亮)・村松理事、各委員
県薬「令和2年度地域薬剤師会薬学生実務実習担当者会議」	2	13	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	原田副会長、安達・伊藤・大重・植常務理事、松山理事他
県薬「令和2年度認定実務実習指導薬剤師アドバンスワークショップ」	2	14	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、原田副会長、安達・伊藤・大重・菅沼常務理事、松山理事他
県病院薬剤師会「第32回静岡県病院薬剤師会学術大会」講演	2	14	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）(Web開催)	山口常務理事
県地域医療課「令和2年度第2回静岡県救急・災害医療対策協議会」	2	16	火	(Web会議)	小西常務理事
静岡県立大学「令和2年度薬学共用試験OSCE追再試験」	2	16	火	静岡県立大学薬学部棟（静岡市駿河区）	安達常務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第17回保険薬局個別指導（西部）」	2	17	水	静岡県浜松総合庁舎（浜松市中区）	天野理事
県長寿政策課「令和2年度第3回静岡県長寿社会保健福祉計画推進・策定部会」	2	17	水	グランディエールプラザカイ（静岡市葵区）(Web会議)	山口常務理事
焼津市薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	2	17	水	焼津市文化会館（焼津市）	天野理事
県学校保健会「令和2年度第2回理事会」	2	18	木	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市駿河区）	秋山副会長、山口常務理事
日薬「薬事関連情報評価・調査企画委員会の予定事業に関する説明会」	2	18	木	(Web会議)	原田副会長、安達常務理事
県薬「地域連携薬局推進のための医療機関と薬局の連携モデル事業」（無菌関連）説明	2	18	木	沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター（沼津市）	杉井専務理事
東海北陸厚生局「令和2年度第18回保険薬局個別指導（東部）」	2	19	金	静岡県東部総合庁舎（沼津市）	鈴木(孝) 常務理事
県生活科学検査センター理事会及び評議員会に係る事前説明	2	19	金	県生活科学検査センター焼津検査所（焼津市）	石川会長
島田薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	2	19	金	島田市保健福祉センター（島田市）	服部常務理事
県薬「令和2年度第8回職能対策部会議」	2	20	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、小笠原・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・鈴木(亮) 理事
県薬「令和2年度要指導医薬品・一般用医薬品に関する講習会」	2	21	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、杉井専務理事、安達・小笠原・服部常務理事、天野・小鷹理事
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	2	24	水	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
県薬「令和2年度第22回正副会長会議」	2	25	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
日薬「令和2年度学校薬剤師部会全国担当者会議」	2	25	木	四谷安田ビル（日薬会議室）（東京都新宿区）(Web会議)	川口理事
藤枝薬剤師会「改正薬機法等に関する説明会」	2	25	木	藤枝市生涯学習センター（藤枝市）	天野理事
県薬「オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会」	2	28	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・鈴木(亮) 理事
県生活科学検査センター「理事会」	3	1	月	ペガサート（静岡市葵区）	石川会長、岡田・増田副会長、戸塚・三浦監事
県医療政策課「静岡県医療安全相談窓口運営協議会」	3	2	火	静岡県庁別館（静岡市葵区）	原田副会長
日本アンチ・ドーピング機構「令和2年度第2回アンチ・ドーピング定期研修会」視聴	3	2	火	(Web配信 2/19～3/19)	大重常務理事、大石医薬品情報管理センター所長
県生活科学検査センター「評議員会」	3	3	水	ペガサート（静岡市葵区）	石川会長、秋山副会長
静岡県医療事故調査等支援団体連絡協議会・研修会	3	4	木	静岡県医師会館（静岡市葵区）(Web会議)	鈴木(孝) 常務理事
県立がんセンター「静岡がん会議2020」	3	5	金	(Web会議)	山口常務理事、鈴木(亮) 理事
日薬「第97回臨時総会」	3	6	土	ホテルイースト21東京（東京都江東区）	(書面表決)
静岡県薬剤師会「令和2年度第2回組合会」	3	6	土	クーポール会館（静岡市葵区）	石川会長他
ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会「令和2年度第2回理事会」	3	8	月	(Web会議)	服部常務理事
県病院協会「第4回理事会」	3	9	火	(Web会議)	原田副会長
社会保険診療報酬支払基金静岡支部「第848回幹事会」	3	10	水	社会保険診療報酬支払基金静岡支部（静岡市駿河区）	石川会長
県薬「令和2年度第23回正副会長会議」	3	11	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
県薬「令和2年度第12回理事会」	3	11	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員
県薬「令和2年度第9回職能対策部会議」	3	11	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木(亮) 理事
県薬「令和2年度第2回職能対策委員会」	3	13	土	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	岡田副会長、安達・大重・小笠原・植・菅沼・鈴木(孝)・服部・山田常務理事、天野・小鷹・鈴木(亮) 理事、他委員
県健康福祉政策課「静岡社会健康医学大学院大学開学記念シンポジウム」	3	14	日	ホテルグランヒルズ静岡（静岡市駿河区）	石川会長
第2回静岡県がん診療連携協議会支持療法部会	3	15-19	月-金	(メール会議)	山口常務理事

会 議 ・ 事 業 名	月	日	曜	場 所	出席者等
県健康増進課「令和2年度第3回地域包括ケア推進ネットワーク会議」	3	16	火	グランディエールブクトーカイ（静岡市葵区）	増田副会長
伊東熱海薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	3	16	火	(Web開催) 伊東熱海薬剤師会事務局（伊東市）	櫻庭職能対策委員会委員
地域連携薬局推進のための医療機関と薬局の連携モデル事業「藤枝モデル事業」事業説明	3	18	木		岡田副会長、小笠原・植常務理事
県立静岡がんセンター「令和2年度静岡県がん診療連携協議会」	3	19	金	(Web会議)	石川会長
日薬「研究倫理に関する全国会議」	3	19	金	(Web会議)	松山理事
県薬「新型コロナウイルスワクチン担当者会議」	3	21	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、原田副会長、杉井専務理事、松山理事他
県薬「令和2年度第1回地域薬剤師会生涯学習担当者会議」	3	22	月	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）（Web会議）	原田副会長、安達・伊藤・大重常務理事、小鷹・松山理事他
東海北陸地方社会保険医療協議会静岡部会	3	23	火	静岡労政会館（静岡市葵区）	石川会長
県医療政策課「令和2年度第3回医療審議会」	3	23	火	グランディエールブクトーカイ（静岡市葵区）（Web会議）	石川会長、山口常務理事
県病院協会「令和2年度第2回臨時総会」	3	24	水	グランディエールブクトーカイ（静岡市葵区）	原田副会長
県薬事振興会「令和2年度臨時総会」	3	25	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、増田副会長
県薬「令和2年度第24回正副会長会議」	3	25	木	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事
藤枝薬剤師会「在宅医療に関する中級研修会」講演	3	25	木	藤枝市生涯学習センター（藤枝市）	原川在宅訪問推進委員会委員
県薬「第104回臨時総会」	3	28	日	静岡県薬剤師会館（静岡市駿河区）	石川会長、秋山・岡田・増田・原田副会長、杉井専務理事、各役員他
県疾病対策課「令和2年度静岡県循環器病対策推進協議会」	3	29	月	(Web開催)	岡田副会長
伊東熱海薬剤師会「薬歴管理に関する研修会」	3	30	火	いきいきプラザ（熱海市）	森職能対策委員会委員

令和 2 年度事業報告附属明細書

令和 2 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。